



2016年4月号 投信マーケット MAB アナリスト・アイ

2016年4月12日作成



目次

I. 投信マーケットの動き

3月の市場動向	P 4
投資信託全体	P 5 ~ P 1 0
国内株式	P 1 1
国内債券	P 1 2
先進国株式	P 1 3
エマージング株式	P 1 4
先進国債券	P 1 5
エマージング債券	P 1 6
ハイイールド債券	P 1 7
REIT	P 1 8
複合資産	P 1 9
資産ごとの純資産残高上位ファンドの推移	P 2 0 ~ P 2 4

II. 今月のトピック

『マイナス金利下における債券ファンドの投資余地を探る』	
	P 2 6 ~ P 3 2

I . 投信マーケットの動き

金融市場動向

- ◆原油価格の持ち直しや中国の金融市場の落ち着きで、昨年末から続いたリスク回避の動きが和らぎ、世界的に株価は上昇した。
- ◆米国では、雇用環境や景況感が改善していることを示す経済指標の発表や、FRB(米連邦準備制度理事会)による早期利上げの見方が後退したことにより株価は上昇。欧州では、ECB(欧州中央銀行)が市場予想を上回る追加緩和策を発表したものの、今後追加の利下げを行わないとしたことが影響し株価の上値が抑えられた。日本ではこうした海外の要因に加え、円高の進行が一服したことから株価は上昇した。長期金利は、2月に導入された日銀のマイナス金利政策の影響により金利は一段と低下した。
- ◆新興国では、資源価格が持ち直したことや米国の利上げペース鈍化、中国株式市場が堅調に推移したこと等を好感し、株価が全般に上昇した。特に下落が続いていたブラジルでは、政権交代の観測が浮上し、経済政策の変更期待から、大きく反発した。

投信マーケット動向

- ◆公販ファンドの資金流出入(MAB推計)は、前月を上回る2千億円弱の流入超となった。
- ◆資産別流入額では、REITがトップ(約25百億円)、2位は国内株式(約5百億円)、3位に複合資産(約4百億円)。ただし、J-REITに限れば約2百億円の流出超。個別ファンドでは、1位「フィデリティ・USリート・ファンドB」(550億円)、2位「新光US-REITオープン」(490億円)、3位もREIT関連ファンドとなり、前月同様REITが上位を独占した。
- ◆資産別のリターンは、すべてのカテゴリーでプラス。特にエマージング株式・債券の上昇が目立つ。
- ◆3月の新規設定は55本、約5百億円と少ない。個別ファンドでは、「三井住友・公益インフラ優先証券F201603」(71億円)など、高めの金利利息が期待できるファンドが上位に位置したが、100億円を超えるファンドはなかった。

投資信託全体 ～資産別リターンの推移～

💡 すべての資産でリターンはプラス。

- 3月のリターンは、すべての資産でプラスとなった。昨年12月から下落してきたリスク資産を中心に大きく反発。
- 資産別では、米国における利上げペース鈍化の見通しや原油価格の反発を背景に、ブラジルなどエマージング株式・債券が上位に位置するとともに、リスク資産である株式やハイイールド債券が大きく上昇した。

<各資産のリターン順位の推移>

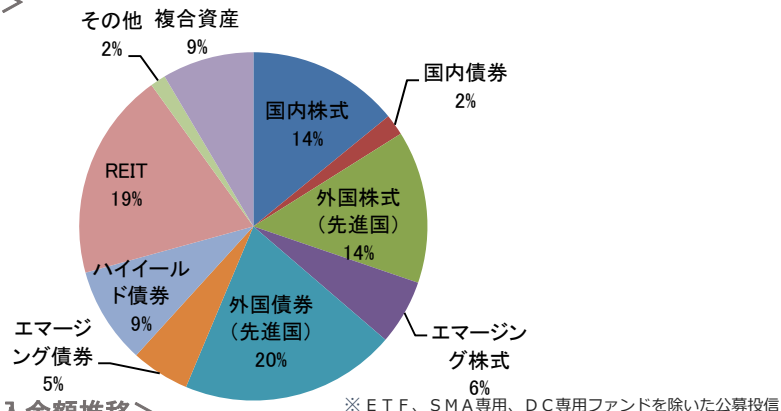
	2015年4月	2015年5月	2015年6月	2015年7月	2015年8月	2015年9月	2015年10月	2015年11月	2015年12月	2016年1月	2016年2月	2016年3月	直近3ヵ月	直近6ヵ月	直近1年
リターン 上位	エマージング 株式 7.0%	国内株式 4.9%	国内債券 -0.1%	国内株式 1.2%	国内債券 0.0%	国内債券 0.1%	先進国株式 10.3%	国内株式 3.1%	国内債券 0.3%	国内債券 0.6%	国内債券 0.7%	エマージング 株式 10.6%	国内債券 1.8%	REIT 8.3%	国内債券 2.4%
	エマージング 債券 3.4%	先進国株式 3.0%	国内株式 -1.4%	REIT 1.0%	先進国債券 -3.3%	REIT -1.9%	国内株式 9.5%	エマージング 債券 1.3%	REIT -0.9%	先進国債券 -1.5%	REIT -0.2%	エマージング 債券 6.9%	REIT 1.2%	エマージング 債券 4.7%	REIT -3.7%
	ハイイールド 債券 2.9%	ハイイールド 債券 2.6%	先進国債券 -1.9%	先進国株式 0.4%	ハイイールド 債券 -5.6%	先進国債券 -2.2%	エマージング 株式 8.9%	先進国株式 0.8%	先進国債券 -1.8%	エマージング 債券 -2.9%	エマージング 債券 -2.8%	国内株式 6.7%	エマージング 債券 0.9%	国内債券 2.3%	先進国債券 -6.5%
	国内株式 2.8%	先進国債券 1.5%	ハイイールド 債券 -2.1%	国内債券 0.1%	エマージング 債券 -6.4%	ハイイールド 債券 -6.0%	REIT 7.3%	先進国債券 0.7%	国内株式 -2.2%	REIT -4.2%	先進国株式 -3.1%	ハイイールド 債券 6.6%	ハイイールド 債券 -1.7%	先進国株式 1.0%	エマージング 債券 -7.2%
	先進国株式 2.3%	エマージング 債券 1.4%	エマージング 債券 -2.2%	先進国債券 -0.2%	REIT -7.0%	エマージング 株式 -6.1%	エマージング 債券 6.3%	REIT 0.6%	先進国株式 -3.1%	ハイイールド 債券 -4.5%	ハイイールド 債券 -3.4%	先進国株式 6.6%	先進国債券 -2.7%	エマージング 株式 0.7%	国内株式 -8.9%
	先進国債券 1.2%	エマージング 株式 1.4%	先進国株式 -4.2%	ハイイールド 債券 -1.2%	国内株式 -7.4%	エマージング 債券 -6.2%	ハイイールド 債券 5.6%	ハイイールド 債券 0.6%	エマージング 株式 -3.2%	国内株式 -7.7%	エマージング 株式 -3.6%	REIT 5.9%	エマージング 株式 -4.3%	ハイイールド 債券 -0.1%	ハイイールド 債券 -9.5%
	国内債券 0.2%	REIT 1.1%	REIT -4.3%	エマージング 債券 -1.6%	先進国株式 -8.2%	国内株式 -7.8%	先進国債券 2.1%	国内債券 0.0%	エマージング 債券 -3.7%	先進国株式 -9.3%	先進国債券 -4.5%	先進国債券 3.5%	先進国株式 -6.3%	国内株式 -0.8%	先進国株式 -13.6%
リターン 下位	REIT -0.2%	国内債券 -0.3%	エマージング 株式 -4.9%	エマージング 株式 -4.0%	エマージング 株式 -10.9%	先進国株式 -8.0%	国内債券 0.2%	エマージング 株式 -0.3%	ハイイールド 債券 -4.3%	エマージング 株式 -10.2%	国内株式 -8.7%	国内債券 0.4%	国内株式 -10.1%	先進国債券 -1.7%	エマージング 株式 -16.6%

※ETF、SMA専用、DC専用ファンドを除いた公募投信

💡 4カ月連続の資金流入。

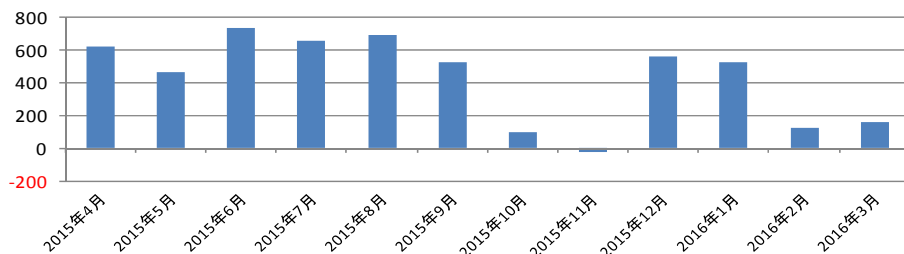
- 3月の公販ファンドの資金流入(MAB推計)は2千億円弱の流入超となった。4カ月連続の流入超だが、流入金額は低水準にとどまる。
- 資産別では、REIT(約250億円)、国内株式(約500億円)、複合資産(約400億円)への資金流入が継続している。
- 他方、日銀のマイナス金利導入を受け、利息収入が低迷することへの懸念から国内債券では前月に引き続き流出超。また、低金利と円高を背景に先進国債券からの流出も目立つ。高リスク資産であるハイイールド債券やエマージング株式・債券からの流出は継続。

＜残高構成＞



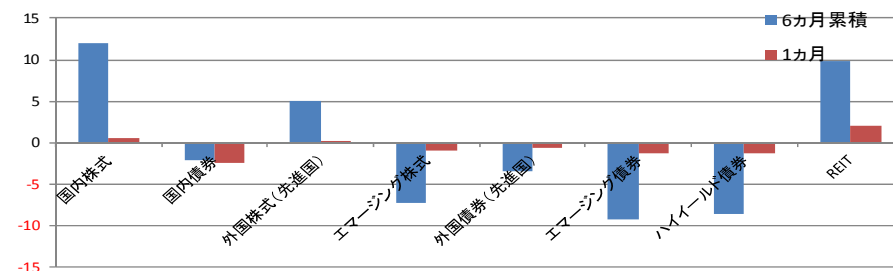
＜資金流出入金額推移＞

(10億円)



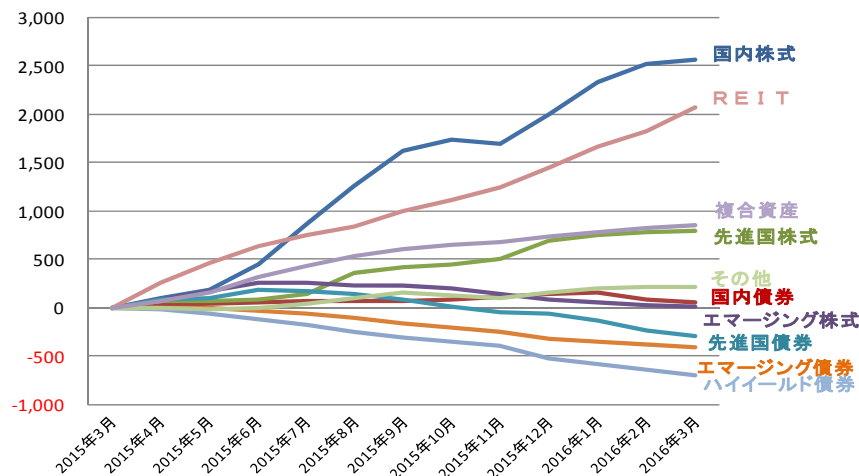
＜純資産残高に占める流出入金額の割合＞

(%)



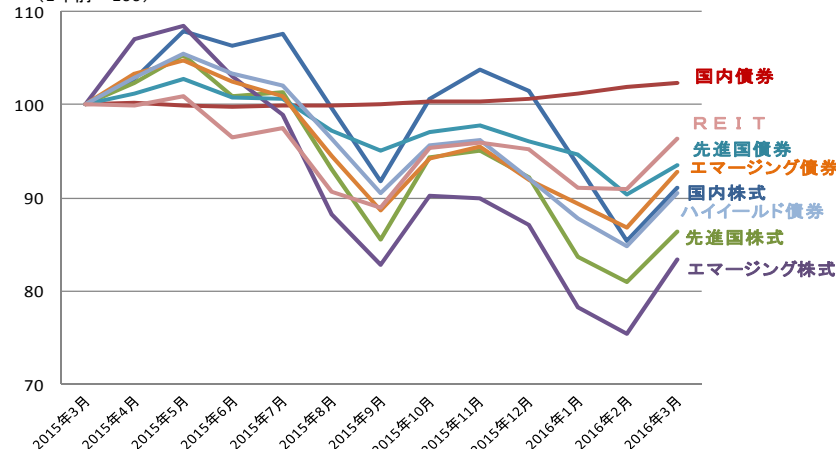
＜資金流出入(1年間の累積金額)＞

(10億円)



＜リターン推移(1年間)＞

(1年前=100)



💡 金利を求める資金は海外リートに集中。

- 日本においてはマイナス金利導入により、利息収入が低迷することへの懸念から国内債券が2か月連続の流出超。金利低下がポジティブに働くはずのJ-REITも同様の動きとなった。また、低金利と円高により先進国債券も敬遠され、ハイイールド債券や新興国債券からの流出も続いている。こうした中、インカムを求める資金は相対的に高い利回りが期待できる海外リートに集中する様相を示している。
- 国内株式は大きく下落する局面でも流入が途絶えず根強い投資意欲が伺える。また、市場の値動きが大きくなる中で、資産配分を柔軟にコントロールするラップ型投信を中心に複合資産への資金流入も継続している。

<各資産の資金流出入の推移>

(単位:10億円)

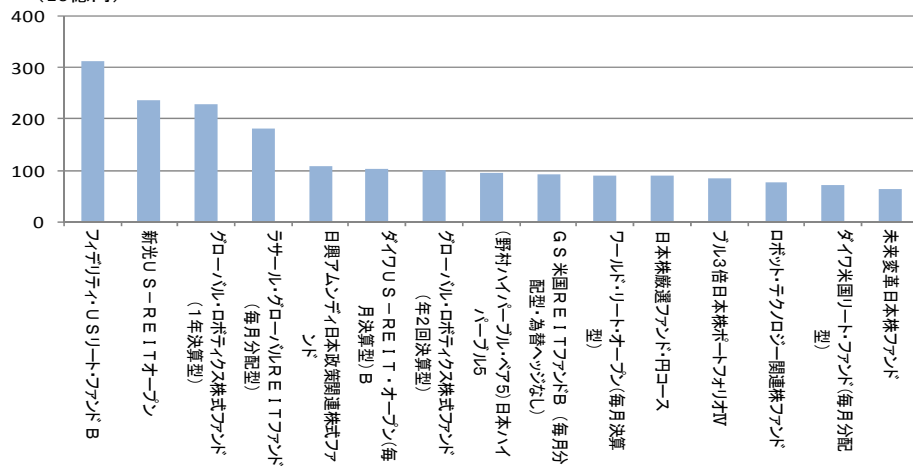
	純資産残高	資金流出入													直近3か月 直近6か月 1年		
		2016年3月	2015年4月	2015年5月	2015年6月	2015年7月	2015年8月	2015年9月	2015年10月	2015年11月	2015年12月	2016年1月	2016年2月	2016年3月			
国内株式	一般	5,959	207	116	250	317	226	230	128	72	207	185	111	42	339	745	2,091
	小型	466	-15	-8	-6	-2	-3	3	2	-7	-8	0	-1	-8	-8	-20	-51
	インデックスその他	2,067	-99	-22	21	103	174	132	-18	-100	93	158	74	16	249	223	531
国内債券	一般	1,131	27	22	13	5	4	9	16	24	28	8	-76	-37	-105	-37	44
先進国株式	グローバル・複合地域	4,951	13	37	1	-15	150	48	14	57	204	67	24	31	122	397	631
	米国・北米	1,838	27	-28	-19	59	55	10	35	-7	-2	-4	1	-11	-14	12	115
	欧州	307	6	-12	6	2	7	-3	-10	-5	-8	-6	-8	-14	-29	-52	-45
	アジア・オセアニア	336	15	16	23	10	3	2	1	2	-1	4	6	9	19	21	90
エマージング株式	グローバル・複合地域	557	-2	-3	13	-9	-20	-11	-11	-18	-21	-11	-14	-11	-36	-87	-118
	BRICS	786	23	14	-7	-29	-9	8	-3	-9	-14	-6	-6	-7	-19	-45	-47
	その他	1,266	61	70	86	33	5	-1	-8	-25	-33	-8	-6	-5	-18	-84	170
先進国債券	グローバル・複合地域	6,984	70	25	63	-19	1	-44	-32	-19	27	-34	-51	-32	-117	-140	-44
	米国・北米	1,183	2	-1	19	11	-1	-1	-9	-15	-19	-23	-26	-14	-62	-106	-77
	欧州	93	2	0	1	-1	-2	-1	-1	-2	-2	-1	-2	-1	-5	-10	-10
	アジア・オセアニア	2,323	4	3	1	-8	-23	-22	-25	-23	-24	-18	-22	-14	-53	-126	-170
エマージング債券	グローバル・複合地域	1,444	-44	-34	-48	-40	-51	-42	-49	-41	-59	-30	-26	-28	-84	-233	-493
	BRICS	736	34	16	18	9	7	-2	5	5	4	-2	-2	-3	-7	7	90
	その他	266	8	10	9	-0	-5	-5	-4	-7	-9	-2	-2	2	-3	-23	-7
ハイイールド債券	グローバル・複合地域	706	1	3	9	6	-4	3	3	4	-16	-10	-7	-4	-21	-30	-12
	米国・北米	2,036	-40	-38	-61	-24	-37	-29	-27	-27	-71	-37	-23	-22	-83	-208	-437
	欧州	866	-5	-27	-32	-45	-33	-29	-25	-21	-34	-13	-24	-21	-58	-137	-308
	アジア・オセアニア	240	24	24	23	10	-1	-2	-2	-0	-4	-3	-5	-3	-11	-18	61
REIT	日本	3,259	56	67	59	40	31	40	31	28	33	22	-30	-18	-25	67	358
	グローバル・複合地域	3,317	34	10	-12	-13	-4	26	5	10	26	55	44	67	166	208	248
	米国・北米	4,810	73	58	50	46	51	89	68	75	146	152	144	201	497	786	1,152
	欧州	102	17	6	3	-2	-4	-2	18	-1	-1	-1	-2	-2	-5	10	28
	アジア・オセアニア	460	70	65	74	49	23	7	2	3	-4	-0	-3	4	1	2	289
複合資産	バランスファンド	5,046	67	92	159	120	97	70	39	26	59	39	39	43	121	245	849
合計(その他含む)		54,332	626	463	738	655	696	524	99	-30	562	522	122	161	805	1,436	5,138

※ETF、SMA専用、DC専用ファンドを除いた公募投信

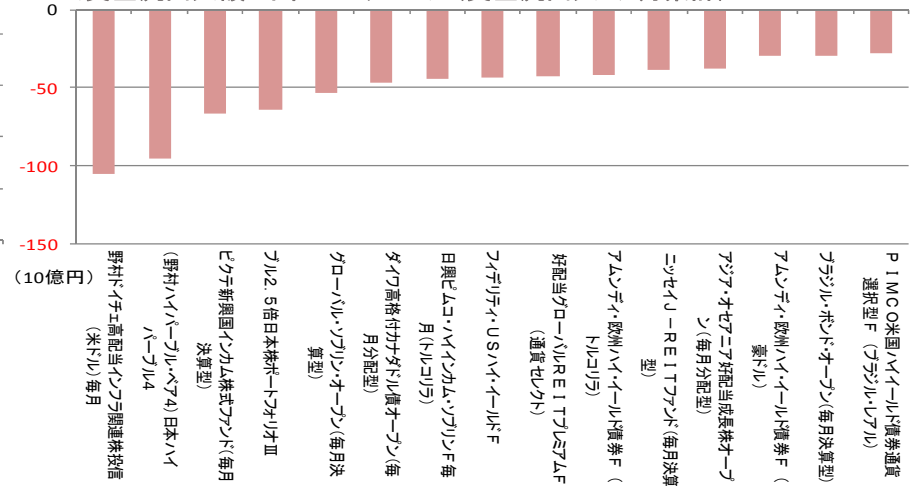
💡 資金流入上位には、海外REIT、テーマ(ロボ関連)、日本株式(厳選)。

- 資金流入額上位では、「未来変革日本株ファンド」が新たに登場。ベンチマークを設定せず、イノベーションや変革により成長する企業を、規模を問わず積極的に組入れる方針に特徴がある。ただし販売会社は1社のみ。
- 「グローバル・ロボティクス株式ファンド」はシリーズ合計で3月も170億円の資金を集め、純資産残高は4,500億円を上回った。

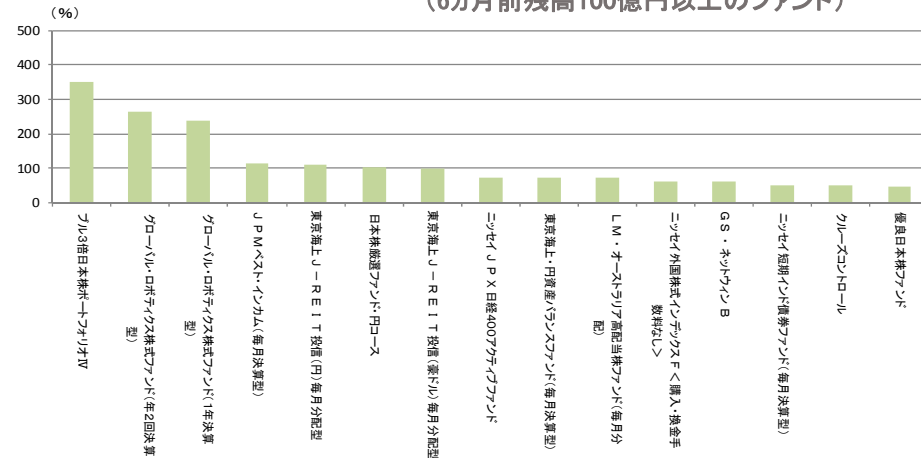
＜資金流入額 上位15ファンド＞(資金流入6ヵ月累計)
(10億円)



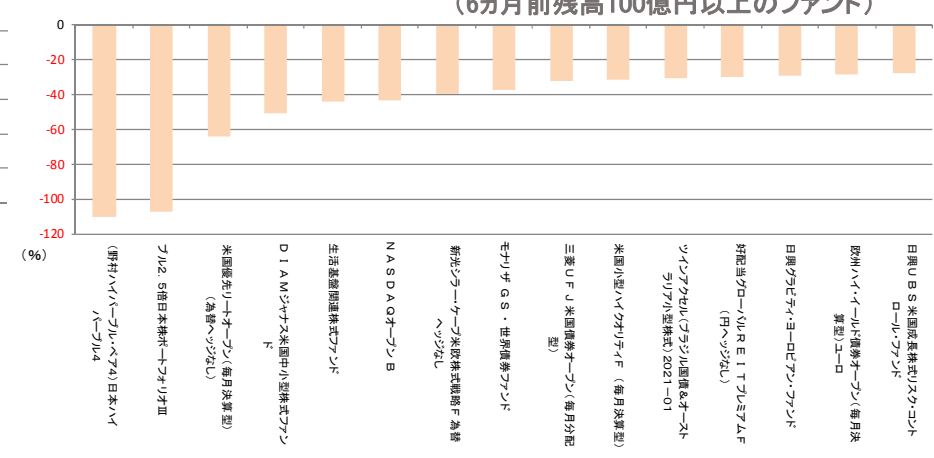
＜資金流出額 下位15ファンド＞(資金流出6ヵ月累計)
(10億円)



＜資金流入率 上位15ファンド＞ (資金流入6ヵ月累計/純資産残高)
(6ヵ月前残高100億円以上のファンド)



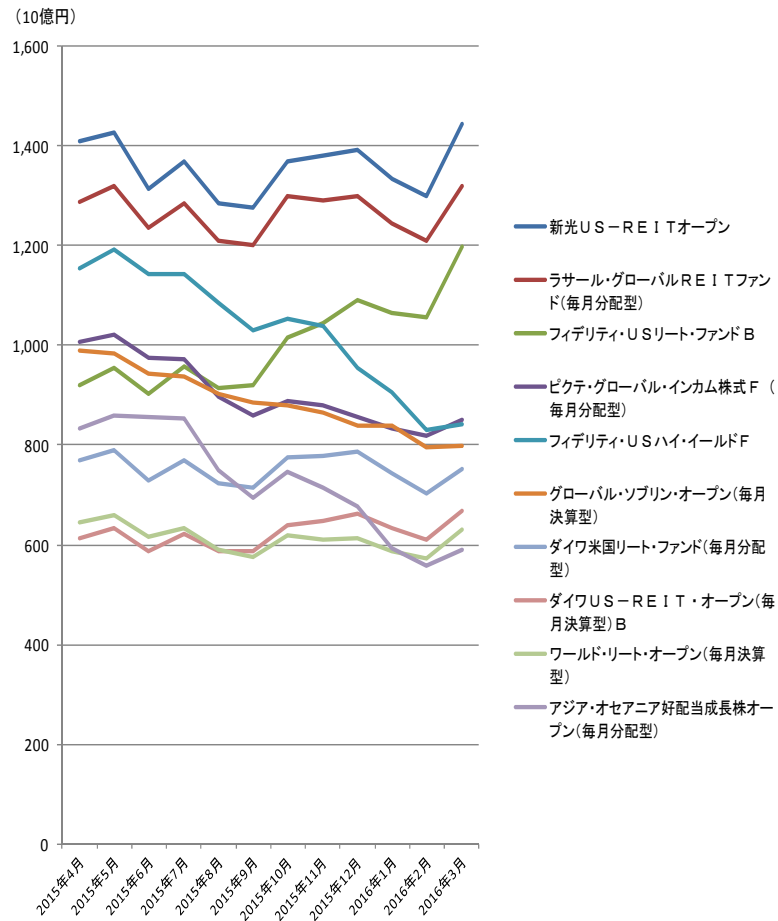
＜資金流出率 上位15ファンド＞ (資金流出6ヵ月累計/純資産残高)
(6ヵ月前残高100億円以上のファンド)



個別ファンドのリターンでは、新興国株式関連ファンドが上位を占める。

- 3月のファンド別リターンは、ブラジル・レアルの上昇でブラジル・レアル関連が上位を占めた。
- 純資産高上位では、1兆円超えの3ファンドはすべて海外リート関連ファンド。月次の資金流入額でも先月、当月ともにトップ3に位置している。

<純資産残高 上位10ファンド>



<リターン(6ヵ月)上位15ファンド一覧>

※6ヵ月前の純資産残高50億円以上から抽出

ファンド名	運用会社	大分類	リターン(%)			純資産残高(億円)	資金流入(億円)	
			1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月
ブラックロック・ゴールド・ファンド	ブラックロック	外国株式(先進国)	7.4	32.7	1.4	135	9	12
通貨選択型リート・ファンド(毎月分配型)ブラジルレアル	みずほ	REIT	9.4	31.6	-1.0	59	2	-4
東京海上J-REIT投信(ブラジルレアル)毎月分配型	東京海上	REIT	9.6	30.0	-3.2	649	18	-13
イーストスプリング・インドネシア株式オープン	イーストスプリ	エマーシング株式	3.1	24.7	-18.4	157	-6	-43
野村北米REIT投信(ブラジルレアルコース)毎月分配型	野村	REIT	17.3	23.9	-5.3	87	-1	-8
ドイチェ・グローバルREIT投信(ブラジルレアル)(毎月分配型)	ドイチェ	REIT	14.9	22.2	-4.9	239	0	-10
DWSブラジル・レアル債券ファンド(毎月分配型)	ドイチェ	エマーシング債券	14.5	21.6	-5.8	135	-2	-3
ダイワ米国株ストラテジーα<ブラジル・レアル>(毎月分配型)	大和	外国株式(先進国)	15.1	21.5	-14.1	1,347	-21	-132
ブラジル高配当株オープン(毎月決算型)	三井住友トラスト	エマーシング株式	26.5	21.4	-16.4	129	1	21
通貨選択型米国リート・αクワトロ(毎月分配)	大和	REIT	11.7	20.8	-	66	1	11
HSBCブラジル債券オープン(毎月決算)	HSBC	エマーシング債券	16.7	20.7	-5.4	339	-5	-14
東京海上J-REIT投信(豪ドル)毎月分配型	東京海上	REIT	6.4	20.6	-1.8	631	144	297
野村ドイチェ高配当インフラ関連株投信(BRレアル)毎月	野村	外国株式(先進国)	14.6	20.3	-15.5	466	-8	-63
三菱UFJ新興国債券ファンド<ブラジルレアル>(毎月分配型)	三菱UFJ国際	エマーシング債券	14.2	19.6	-4.7	878	-12	-103
三菱UFJ新興国高利回り社債F<ブラジルレアル>(毎月分配型)	三菱UFJ国際	ハイイールド債券	15.0	19.6	-5.8	444	-4	-41

<リターン(1ヵ月)上位15ファンド一覧>

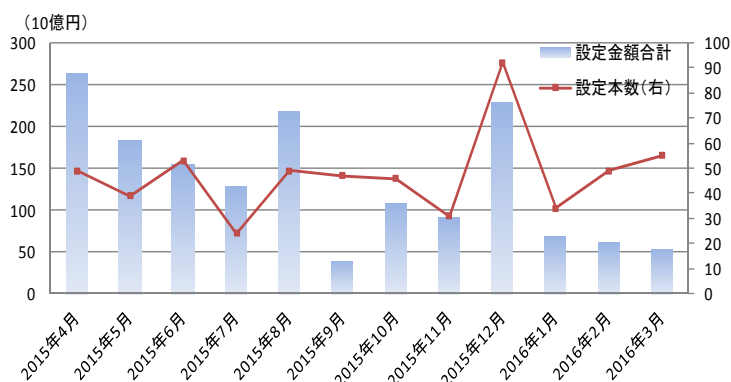
※6ヵ月前の純資産残高50億円以上から抽出

ファンド名	運用会社	大分類	リターン(%)			純資産残高(億円)	資金流入(億円)	
			1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月
BNPパリバ・ブラジル・ファンド(株式型)	BNPパリバ	エマーシング株式	32.5	18.2	-22.3	93	-0	-5
HSBCブラジルオープン	HSBC	エマーシング株式	32.4	17.9	-22.9	327	-2	-18
ダイワ・ブラジル株式オープン	大和	エマーシング株式	29.3	14.3	-22.2	88	-1	-8
ブラジル高配当株オープン(毎月決算型)	三井住友トラスト	エマーシング株式	26.5	21.4	-16.4	129	1	21
SBI日本株3.7ブル	SBI	その他	21.7	-27.5	-56.2	155	-3	-37
資源株ファンド<ブラジルレアル>(毎月分配型)	日興	外国株式(先進国)	20.9	19.0	-27.0	447	1	59
資源ファンド(株式と通貨)ブラジルレアル	日興	外国株式(先進国)	20.9	18.9	-27.1	326	-6	-69
(野村3.5倍ブル・ベア)日本株3.5倍ブル	野村	その他	20.8	-25.0	-53.2	35	-6	-4
HSBC新BRICsファンド	HSBC	エマーシング株式	20.0	6.0	-16.3	60	-0	-3
HSBC BRICsオープン	HSBC	エマーシング株式	19.9	5.9	-15.5	88	-1	-5
資源ファンド(株式と通貨)南アフリカランド	日興	外国株式(先進国)	18.3	-4.4	-37.1	68	-1	-14
楽天日本株トリプル・ブル	楽天	その他	17.9	-18.8	-44.6	232	-4	-28
ブル3倍日本株ポートフォリオIV	大和	その他	17.9	-19.3	-	791	-3	840
(T&D WブルベアS4)インド・ダブルブル4	T&Dアセット	その他	17.4	-12.3	-32.4	42	-2	-12
野村北米REIT投信(ブラジルレアルコース)毎月分配型	野村	REIT	17.3	23.9	-5.3	87	-1	-8

💡 3月の新規設定も比較的低調。100億円を集めるファンドは無し。

- 3月の新規設定(速報ベース)は本数55本、金額530億円と、引き続き低調。
- 資産別設定額では、先進国債券が351億円(全体の66%)と多く、次いで複合資産が54億円(全体の10%)となった。
- 個別ファンドでは、1位が「三井住友・公益インフラ優先証券F201603」(71億円)、2位は「パインブリッジ金融公益ハイブリッド証券F2016-03ヘッジあり」(55億円)。相対的に高い利回りが期待できる優先証券ファンドが資金を集めている。
- 3月も低コストファンドが多数設定されたが、インデックス投信でネット向けが中心であることから、最高でも資金流入は5億円程度にとどまった。

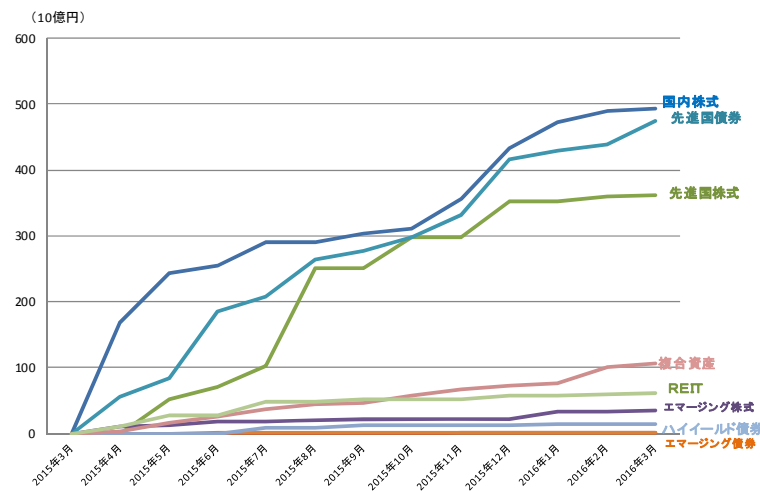
＜新規設定金額、設定本数の推移＞



＜直近6か月 新規設定上位30ファンド一覧＞

ファンド名	運用会社	3月末現在純資産額 (億円)	ファンド分類	設定年月	単位型/追加型
日興アムンディ日本政策関連株式ファンド	アムンディ	922	国内株式	2015年11月	追加型
ロボット・テクノロジー関連株式ファンド	大和	770	外国株式(先進国)	2015年12月	追加型
(野村ハイパーブル・ベア5)日本ハイパーブル5	野村	738	その他	2015年10月	追加型
未来変革日本株ファンド	DIAM	655	国内株式	2016年1月	追加型
産業競争力強化ファンド	三井住友	579	国内株式	2015年12月	追加型
日本厳選割安株ファンド2015-10(繰上償還条件付)	三井住友トラスト	497	国内株式	2015年10月	追加型
G金融機関ハイブリッド証券(ヘッジあり)2015-12	三菱UFJ国際	489	外国債券(先進国)	2015年12月	単位型
ダイワ米国株主還元株ファンド	大和	449	外国株式(先進国)	2015年10月	追加型
グローバル・ストック D	野村	326	外国株式(先進国)	2015年12月	追加型
ダイワ/ミレニアセット亜細亜株式ファンド	大和	265	エマーゼンダ株式	2016年1月	追加型
グローバル・ストック B	野村	217	外国株式(先進国)	2015年12月	追加型
ニッセイ国内債券アルファ	ニッセイ	203	国内債券	2015年11月	追加型
日興エドモンドウ・ロスチャイルド・グローバルCB(為替ヘッジなし)	三井住友	199	その他	2015年10月	追加型
産業競争力強化ファンド(早期償還条件あり)	三井住友	196	国内株式	2015年12月	追加型
ダイワ欧州リート・ファンド(毎月分配型)	大和	163	REIT	2015年10月	追加型
(野村ハイパーブル・ベア5)マネーP5	野村	153	国内債券	2015年10月	追加型
りそなラップ型ファンド(安定型)	りそなAM	149	複合資産	2016年2月	追加型
日系企業海外債券オープン(為替ヘッジあり)	三井住友	145	外国債券(先進国)	2015年11月	追加型
DRC日本株アクティブファンド	DIAM	144	国内株式	2015年12月	追加型
USテクノロジー・イノベーターズ・ファンド	三井住友	130	外国株式(先進国)	2016年2月	追加型
楽天日本株4.3倍ブル	楽天	119	その他	2015年10月	追加型
日本厳選割安株ファンド2016-01(繰上償還条件付)	三井住友トラスト	117	国内株式	2016年1月	追加型
日本消費関連株ファンド(予想分配金提示型)	大和住銀	110	国内株式	2015年12月	追加型
国際金融機関債F(為替ヘッジあり)プラス2015-12	三菱UFJ国際	108	外国債券(先進国)	2015年12月	単位型
SMBC円資産ファンド	大和住銀	96	複合資産	2015年11月	追加型
ジャナス米国中小型成長株ファンド(年4回決算型)	DIAM	96	外国株式(先進国)	2015年11月	追加型
りそなラップ型ファンド(安定成長型)	りそなAM	93	複合資産	2016年2月	追加型
日本連続増配成長株ファンド16-02(繰上償還条件付)	岡三	91	国内株式	2016年2月	追加型
日本連続増配成長株オープン	岡三	84	国内株式	2015年12月	追加型
THE日本株オープン(円投資型)	三菱UFJ国際	84	国内株式	2016年2月	追加型

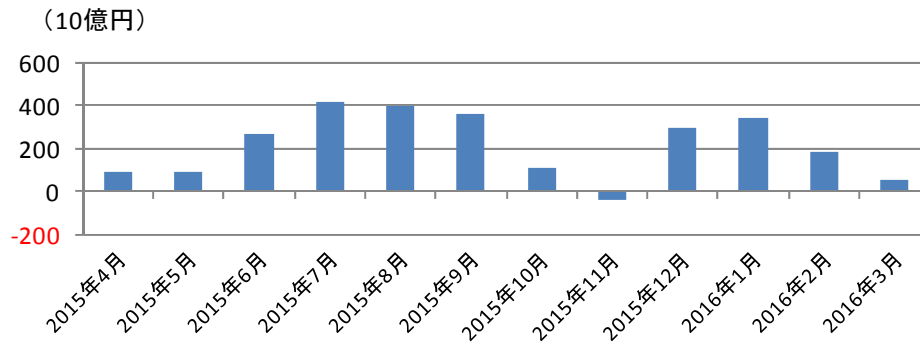
＜新規設定(1年間の累積金額)＞



💡 市場は堅調に推移するも、資金流入は弱まる。

- 資金流入は大幅に減少。大和住銀設定のファンドが上位を占めた。
- 年初から続いていたリスク回避の動きが和らぎ、悪化していた6ヵ月リターンも持ち直しを見せた。
- 1ヵ月リターンの上位ファンドは全て10%を超える水準となった。

<資金流出入金額推移>



※資金流出入は残高の制約をしていません。従って、リターンの表には掲載されないファンドもあります。

<資金流出入(1ヵ月) 上位15ファンド一覧>

ファンド名	運用会社	資金流出入 (億円)			純資産残高 (億円)	リターン (%)	
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月
日本株厳選ファンド・円コース	大和住銀	111	894	1,601	1,530	3.7	-3.8
日本株アルファ・カルテット(毎月分配型)	大和住銀	68	557	3,375	2,333	9.7	5.4
ニッセイJPX日経400アクティブファンド	ニッセイ	67	523	1,233	1,215	6.6	0.1
未来変革日本株ファンド	DIAM	65	645	645	655	7.6	-
日本厳選割安株ファンド2016-01(線上償還条件付)	三井住友トラスト	41	116	116	117	5.5	-
日本連続増配成長株ファンド16-02(線上償還条件付)	岡三	37	87	87	91	5.7	-
日本株ハイインカム(毎月分配/ブラジルレアル)	アストマックス	34	190	208	192	15.2	12.5
北海道未来の夢創生ファンド	大和	32	32	32	32	-	-
日興・インデックスファンド225	日興	28	208	336	2,362	5.3	-2.9
DIAM割安日本株ファンド	DIAM	27	121	274	564	5.3	-3.7
優良日本株ファンド	三菱UFJ国際	27	212	412	614	6.7	-5.5
ジャパン・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)	日興	26	45	45	47	9.7	-
ひふみプラス	レオス	26	200	502	804	10.5	9.7
日本連続増配成長株オープン	岡三	26	85	85	84	5.8	-
トヨタグループ株式ファンド	三井住友	21	97	145	767	3.9	-8.4

<リターン(6ヵ月) 上位15ファンド一覧>

※6ヵ月前の純資産残高50億円以上から抽出

ファンド名	運用会社	リターン (%)			純資産残高 (億円)	資金流出入 (億円)	
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月
ダイワ新興企業株ファンド	大和	14.5	17.2	17.1	65	-2	-8
インベスコ・店頭・成長株オープン	インベスコ	17.1	16.1	7.8	93	-1	-4
中小型株式オープン	三井住友トラスト	13.9	14.5	15.7	171	3	42
ダイワ日本株ストラテジーα<ブラジル・レアル>(毎月分配型)	大和	13.7	14.2	-22.1	133	-2	-11
日本新興株オープン	日興	13.7	14.2	6.4	105	-2	-13
日本中小型成長株アクティブ・ファンド	BNYメロン	11.7	14.0	16.6	153	-6	-48
新成長株ファンド	明治安田	13.1	13.8	25.7	98	-2	14
野村日本ブランド株投資(ブラジルレアルコース)毎月分配型	野村	12.7	13.7	-19.6	1,165	-4	-24
野村日本ブランド株投資(ブラジルレアルコース)年2回決算型	野村	12.7	13.6	-19.8	135	-2	1
中小型成長株ファンドーネクストジャパン	SBI	12.9	13.1	24.8	55	-2	-5
MHAM日本成長株オープン	みずほ	11.5	12.8	12.8	87	4	12
日本株ハイインカム(毎月分配/ブラジルレアル)	アストマックス	15.2	12.5	-11.8	192	34	190
日興グローイング・ベンチャーファンド	日興	12.2	10.7	3.5	81	-3	-15
SBI小型成長株ファンド(ジェイ・ケール)	SBI	12.4	10.5	3.8	50	-1	-6
SBI中小型割安成長株ファンド	SBI	10.0	10.4	18.3	93	-3	-7

<リターン(1ヵ月) 上位15ファンド一覧>

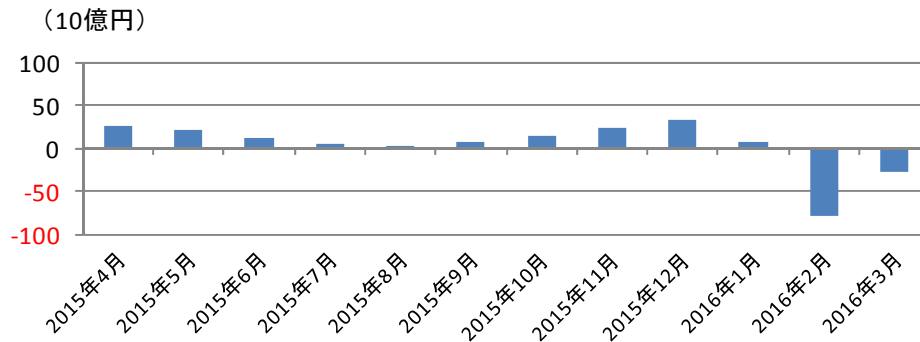
※6ヵ月前の純資産残高50億円以上から抽出

ファンド名	運用会社	リターン (%)			純資産残高 (億円)	資金流出入 (億円)	
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月
インベスコ・店頭・成長株オープン	インベスコ	17.1	16.1	7.8	93	-1	-4
JPMザ・ジャパン	JPモルガン	16.0	2.7	-6.4	816	-11	-67
JPMEフロンティア・オープン	JPモルガン	15.9	2.3	-5.9	93	-3	-24
JPMジャパン・ディスカバーリー・ファンド	JPモルガン	15.9	2.0	-7.0	107	-3	-22
成長株ジャパン・オープン	三菱UFJ国際	15.8	2.0	-7.4	176	-5	-32
日本株ハイインカム(毎月分配/ブラジルレアル)	アストマックス	15.2	12.5	-11.8	192	34	190
ダイワ新興企業株ファンド	大和	14.5	17.2	17.1	65	-2	-8
中小型株式オープン	三井住友トラスト	13.9	14.5	15.7	171	3	42
ダイワ日本株ストラテジーα<ブラジル・レアル>(毎月分配型)	大和	13.7	14.2	-22.1	133	-2	-11
日本新興株オープン	日興	13.7	14.2	6.4	105	-2	-13
日本株厳選ファンド・ブラジルレアルコース	大和住銀	13.6	7.4	-17.8	869	12	191
新成長株ファンド	明治安田	13.1	13.8	25.7	98	-2	14
中小型成長株ファンドーネクストジャパン	SBI	12.9	13.1	24.8	55	-2	-5
野村日本ブランド株投資(ブラジルレアルコース)年2回決算型	野村	12.7	13.6	-19.8	135	-2	1
野村日本ブランド株投資(ブラジルレアルコース)毎月分配型	野村	12.7	13.7	-19.6	1,165	-4	-24

💡 マイナス金利導入後の資金流出が続く。

- 2か月連続の流出超となったが、前月に比べ流出額は減少した。
- 一段の金利低下で6か月リターンは好調。上位2ファンドが5%を超える水準となる。
- 6か月同様に1か月リターンも堅調。「エス・ビー・日本債券ファンド」のリターンが際立つ。

<資金流入金額推移>



※資金流入は残高の制約をしていません。従って、リターンの表には掲載されないファンドもあります。

<資金流出入(1ヵ月) 上位15ファンド一覧>

ファンド名	運用会社	資金流入 (億円)			純資産残高 (億円)	リターン (%)	
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月
ニッセイ国内債券アルファ	ニッセイ	99	202	202	203	0.2	-
バインブリッジ日本住宅金融支援機構債ファンド	バインブリッジ	21	9	45	125	0.0	2.6
eMAXIS国内債券インデックス	三菱UFJ国際	14	-22	53	221	0.8	4.6
DLIBJ・公社債オープン(中期コース)	DIAM	14	-7	-11	515	0.9	4.7
ダイワ日本国債15-20年ラダー型	大和	13	21	21	21	1.5	-
三井住友・日本債券インデックスF	三井住友	7	45	60	480	0.8	4.7
三菱UFJ国内債券インデックスファンド	三菱UFJ国際	5	-0	0	29	0.8	4.6
エス・ビー・日本債券ファンド	大和住銀	5	18	29	88	1.3	5.8
インデックスコレクション(国内債券)	三井住友トラスト	3	15	30	105	0.8	4.7
日本超長期国債ファンド	三井住友	3	4	19	21	0.7	8.6
野村円債投資インデックスファンド	野村	3	2	3	28	0.8	4.6
ニッセイ国内債券インデックスF<購入・換金手数料なし>	ニッセイ	2	18	26	33	0.7	4.8
DIAM国内債券パッシブ・ファンド	DIAM	2	-13	9	121	0.7	4.5
三菱UFJ日本国債ファンド(毎月決算型)	三菱UFJ国際	2	46	52	108	0.4	5.2
東京海上セレクション・日本債券	東京海上	2	7	12	134	0.8	4.4

<リターン(6ヵ月) 上位15ファンド一覧>

※6ヵ月前の純資産残高50億円以上から抽出

ファンド名	運用会社	リターン (%)			純資産残高 (億円)	資金流出入 (億円)	
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月
エス・ビー・日本債券ファンド	大和住銀	1.3	5.8	6.1	88	5	18
三菱UFJ日本国債ファンド(毎月決算型)	三菱UFJ国際	0.4	5.2	5.6	108	2	46
日立国内債券インデックスファンド	日立	0.8	4.8	5.2	145	0	5
三井住友・日本債券インデックスF	三井住友	0.8	4.7	5.2	480	7	45
インデックスコレクション(国内債券)	三井住友トラスト	0.8	4.7	5.3	105	3	15
DLIBJ・公社債オープン(中期コース)	DIAM	0.9	4.7	5.5	515	14	-7
SMT国内債券インデックス・オープン	三井住友トラスト	0.8	4.6	5.0	109	-0	9
eMAXIS国内債券インデックス	三菱UFJ国際	0.8	4.6	4.9	221	14	-22
ダイワ投信倶楽部日本債券インデックス	大和	0.8	4.5	4.9	88	0	5
DIAM国内債券パッシブ・ファンド	DIAM	0.7	4.5	4.8	121	2	-13
東京海上セレクション・日本債券	東京海上	0.8	4.4	4.7	134	2	7
東京海上・円建て投資適格債券ファンド(年2回決算型)	東京海上	0.2	4.3	4.5	54	1	-2
東京海上・円建て投資適格債券ファンド(毎月決算型)	東京海上	0.2	4.3	4.5	669	-73	-128
みずほ日本債券アドバンス(豪ドル債券型)	みずほ	1.6	3.4	0.9	99	-1	5
ダイワ日本国債ファンド(毎月分配型)	大和	-0.1	2.8	3.4	4,203	-182	-25

<リターン(1ヵ月) 上位15ファンド一覧>

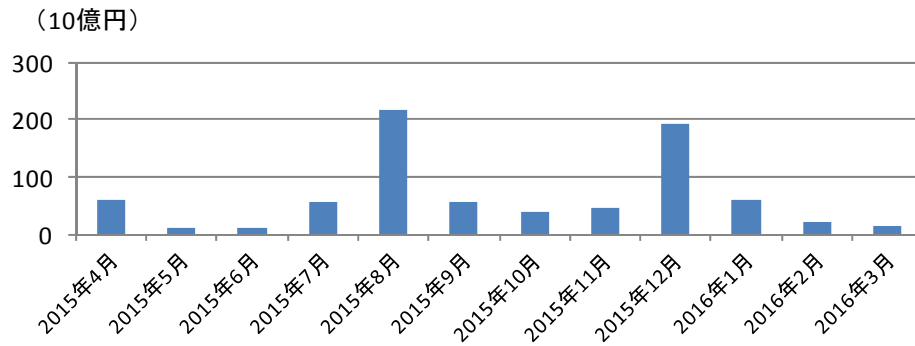
※6ヵ月前の純資産残高50億円以上から抽出

ファンド名	運用会社	リターン (%)			純資産残高 (億円)	資金流出入 (億円)	
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月
みずほ日本債券アドバンス(豪ドル債券型)	みずほ	1.6	3.4	0.9	99	-1	5
エス・ビー・日本債券ファンド	大和住銀	1.3	5.8	6.1	88	5	18
DLIBJ・公社債オープン(中期コース)	DIAM	0.9	4.7	5.5	515	14	-7
日立国内債券インデックスファンド	日立	0.8	4.8	5.2	145	0	5
三井住友・日本債券インデックスF	三井住友	0.8	4.7	5.2	480	7	45
インデックスコレクション(国内債券)	三井住友トラスト	0.8	4.7	5.3	105	3	15
ダイワ投信倶楽部日本債券インデックス	大和	0.8	4.5	4.9	88	0	5
SMT国内債券インデックス・オープン	三井住友トラスト	0.8	4.6	5.0	109	-0	9
東京海上セレクション・日本債券	東京海上	0.8	4.4	4.7	134	2	7
eMAXIS国内債券インデックス	三菱UFJ国際	0.8	4.6	4.9	221	14	-22
DIAM国内債券パッシブ・ファンド	DIAM	0.7	4.5	4.8	121	2	-13
MHAM物価連動国債ファンド	みずほ	0.5	-2.1	-3.1	525	-14	-90
大和・日本物価連動国債ファンド	大和	0.5	-2.1	-3.2	198	-7	-33
三菱UFJ日本国債ファンド(毎月決算型)	三菱UFJ国際	0.4	5.2	5.6	108	2	46
東京海上・円建て投資適格債券ファンド(年2回決算型)	東京海上	0.2	4.3	4.5	54	1	-2

💡 資金流入額の減少が続く。

- 資金流入額の減少が続いている。ロボット関連ファンドへの資金流入がより鮮明となる。
- 6ヵ月リターンの上に多くのブラジルリアル型ファンドが入る。「ブラックロック・ゴールド・ファンド」のリターンが30%を超えた。
- 政権交代観測からブラジルリアルが反転上昇し、1ヵ月リターンでもブラジルリアル型ファンドが上位を占める。

<資金流入金額推移>



※資金流入は残高の制約をしていません。従って、リターン表には掲載されないファンドもあります。

<資金流出入(1ヵ月) 上位15ファンド一覧>

ファンド名	運用会社	資金流入 (億円)			純資産 残高 (億円)	リターン (%)	
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月
ロボット・テクノロジー関連株ファンド	大和	227	774	774	770	6.7	-
グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)	日興	125	2,286	3,323	3,196	6.9	5.8
LM・オーストラリア高配当株ファンド(毎月分配)	L M	53	139	179	337	10.1	12.1
グローバル・ロボティクス株式ファンド(年2回決算型)	日興	44	993	1,401	1,345	6.9	5.8
USテクノロジー・イノベーションズ・ファンド	三井住友	41	118	118	130	8.2	-
ニッセイグローバル好配当株プラス(毎月決算型)	ニッセイ	36	373	431	374	4.9	-3.0
先進国好配当株ファンド(3ヵ月決算型)	三菱UFJ国際	32	45	45	46	5.6	-
ビクテ・グローバル・インカム株式F(毎月分配型)	ビクテ	31	157	275	8,510	4.8	3.9
ニッセイオーストラリア高配当株ファンド(毎月決算型)	ニッセイ	22	132	702	1,659	10.0	11.7
テキサス州株式ファンド	カレラ	19	19	19	19	-	-
ヘッジ付先進国株式インテックスオープン	三菱UFJ国際	18	7	20	23	5.2	7.1
野村米国ブランド株投資(アジア通貨)毎月分配型	野村	14	125	791	1,067	6.7	-0.1
ニッセイ外国株式インテックスF<購入・換金手数料なし>	ニッセイ	14	96	173	247	5.8	1.0
オーストラリア高配当株プレミアム(毎月分配型)	大和住銀	13	-15	-61	226	6.8	4.4
ニッセイアメリカ高配当株ファンド(毎月決算型)	ニッセイ	12	16	-52	181	6.0	-1.5

<リターン(6ヵ月) 上位15ファンド一覧>

※6ヵ月前の純資産残高50億円以上から抽出

ファンド名	運用会社	リターン (%)			純資産 残高 (億円)	資金流入 (億円)	
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月
ブラックロック・ゴールド・ファンド	ブラックロック	7.4	32.7	1.4	135	9	12
ダイワ米国株ストラテジー α <ブラジル・リアル>(毎月分配型)	大和	15.1	21.5	-14.1	1,347	-21	-132
野村ドイチェ 高配当インフラ関連株投資(BRリアル)毎月	野村	14.6	20.3	-15.5	466	-8	-63
世界インフラ関連好配当株 通貨選択型F(ブラジルリアル)	三井住友トラスト	16.5	19.5	-8.6	142	-8	-43
資源株ファンド<ブラジルリアル>(毎月分配型)	日興	20.9	19.0	-27.0	447	1	59
資源ファンド(株式と通貨)ブラジルリアル	日興	20.9	18.9	-27.1	326	-6	-69
ダイワ/ミレー・アセット・グローバル好配当株 α (毎月分配) (ブラジル・リアル)	大和	13.5	16.4	-	96	0	0
ダイワ/ミレー・Gグレートコンシューマー株式F II (BRリアル) (毎月分配)	大和	14.6	15.5	-14.4	61	-2	-14
LM・豪州インカム資産ファンド(毎月分配型)	L M	8.7	14.9	-1.3	48	2	-9
豪州インフラ関連好配当資産ファンド(毎月決算)	DIAM	8.5	14.5	-	67	-2	-4
豪州高配当株ソイン α フォンド(毎月分配型)	T&Dアセット	6.4	13.6	-1.3	217	-5	-13
ダイワ米国株ストラテジー α <豪ドル>(毎月分配型)	大和	11.4	12.3	-11.0	90	-2	-10
LM・オーストラリア高配当株ファンド(毎月分配)	L M	10.1	12.1	-8.2	337	53	139
ニッセイ豪州ハイ・インカム株式ファンド(毎月決算型)	ニッセイ	9.9	11.9	-8.0	201	10	36
ニッセイオーストラリア高配当株ファンド(毎月決算型)	ニッセイ	10.0	11.7	-8.0	1,659	22	132

<リターン(1ヵ月) 上位15ファンド一覧>

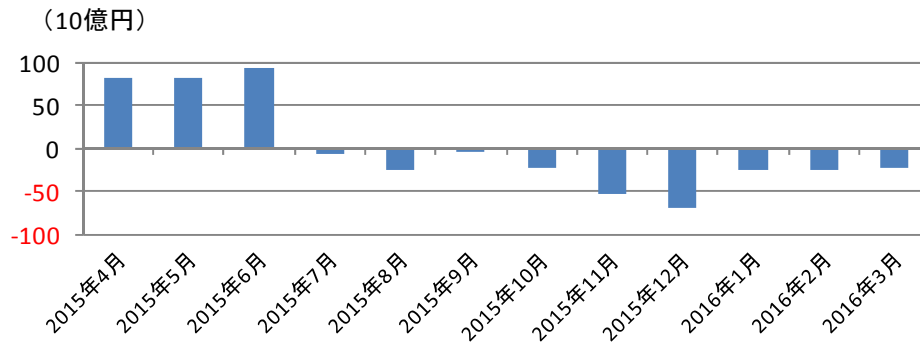
※6ヵ月前の純資産残高50億円以上から抽出

ファンド名	運用会社	リターン (%)			純資産 残高 (億円)	資金流入 (億円)	
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月
資源株ファンド<ブラジルリアル>(毎月分配型)	日興	20.9	19.0	-27.0	447	1	59
資源ファンド(株式と通貨)ブラジルリアル	日興	20.9	18.9	-27.1	326	-6	-69
資源ファンド(株式と通貨)南アフリカランド	日興	18.3	-4.4	-37.1	68	-1	-14
世界インフラ関連好配当株 通貨選択型F(ブラジルリアル)	三井住友トラスト	16.5	19.5	-8.6	142	-8	-43
ダイワ米国株ストラテジー α <ブラジル・リアル>(毎月分配型)	大和	15.1	21.5	-14.1	1,347	-21	-132
野村ドイチェ 高配当インフラ関連株投資(BRリアル)毎月	野村	14.6	20.3	-15.5	466	-8	-63
ダイワ/ミレー・Gグレートコンシューマー株式F II (BRリアル) (毎月分配)	大和	14.6	15.5	-14.4	61	-2	-14
ダイワ/ミレー・アセット・グローバル好配当株 α (毎月分配) (ブラジル・リアル)	大和	13.5	16.4	-	96	0	0
世界インフラ関連好配当株 通貨選択型F(豪ドル)	三井住友トラスト	13.3	9.2	-8.0	47	-0	-4
米国エネルギーMLPオープン(毎月決算型)為替ヘッジあり	三菱UFJ国際	12.3	-18.0	-46.3	54	4	-1
米国エネルギーMLPオープン(毎月決算型)為替ヘッジなし	三菱UFJ国際	11.7	-23.0	-49.9	386	1	-91
ダイワ米国株ストラテジー α <豪ドル>(毎月分配型)	大和	11.4	12.3	-11.0	90	-2	-10
野村ドイチェ 高配当インフラ関連株投資(豪ドル)毎月	野村	11.4	11.2	-13.9	186	-3	-24
野村ドイチェ 高配当インフラ関連株投資(通貨セレクト)毎月	野村	10.4	6.0	-18.9	164	-1	-17
野村高配当インフラ関連株ファンド(通貨セレクト)毎月分配型	野村	10.3	1.3	-22.9	46	-1	-12

💡 3月は大幅反発も先行きは不透明。

- 米国の利上げペース鈍化観測からエマージング株式市場は大幅反発も、先行き景気不安で9か月連続の資金流出となった。
- 過去6か月のリターン上位は、インドネシア、ブラジル。下位は中東、インド。
- 過去1か月のリターン上位もブラジル関連が多数を占めた。ブラジルは景気悪化も政権交代期待が株価と通貨を押し上げた。

<資金流入金額推移>



※資金流入は残高の制約をしていますが、従って、リターンの表には掲載されないファンドもあります。

<資金流出(1ヵ月) 上位15ファンド一覧>

ファンド名	運用会社	資金流出 (億円)			純資産残高 (億円)	リターン (%)	
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月
ダイワ/ミレーアセット亜細亜株式ファンド	大和	53	257	257	265	6.7	-
ディスカバー・アジア・バリュー株式ファンド	日本アジア	26	26	26	26	-	-
パン・アフリカ株式ファンド	損保J日本興亜	15	13	12	22	7.5	-7.2
中華圏株式ファンド(毎月分配型)	日興	8	46	20	61	5.4	-6.4
eMAXIS新興国株式インデックス	三菱UFJ国際	4	15	38	241	12.2	1.3
HSBCインドオープン	HSBC	2	1	-4	518	13.6	-13.7
PHEIM ASEAN株式ファンド	アストマックス	2	7	19	34	7.6	9.1
EXE-新興国株式ファンド	SBI	1	7	14	29	12.9	1.4
SMT新興国株式インデックス・オープン	三井住友トラスト	1	7	10	122	12.2	1.5
UBPTLコ株式ファンド	損保J日本興亜	1	0	0	3	15.5	12.0
ブラジル高配当株オープン(毎月決算型)	三井住友トラスト	1	21	42	129	26.5	21.4
チャイナ・グッドカンパニー	三井住友トラスト	1	1	6	34	7.7	-5.7
イーストスプリング・インド消費関連ファンド	イーストスプリ	1	-2	6	46	12.5	-6.0
たわらノーロード新興国株式	DIAM	1	1	1	1	-	-
シュローダー・エマージング株式ファンド(1年決算型)	シュローダー	1	4	-2	47	10.5	-1.2

<リターン(6ヵ月) 上位15ファンド一覧>

※6ヵ月前の純資産残高50億円以上から抽出

ファンド名	運用会社	リターン (%)			純資産残高 (億円)	資金流出入 (億円)	
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月
イーストスプリング・インドネシア株式オープン	イーストスプリ	3.1	24.7	-18.4	157	-6	-43
ブラジル高配当株オープン(毎月決算型)	三井住友トラスト	26.5	21.4	-16.4	129	1	21
BNPパリバ・ブラジル・ファンド(株式型)	BNPパリバ	32.5	18.2	-22.3	93	-0	-5
HSBCブラジルオープン	HSBC	32.4	17.9	-22.9	327	-2	-18
ダイワ・ブラジル株式オープン	大和	29.3	14.3	-22.2	88	-1	-8
トルコ株式オープン	損保J日本興亜	15.7	11.8	-13.3	55	-0	-2
日興・新経済成長国エクイティ・ファンド	三井住友	9.2	10.0	-13.0	261	-8	-90
シュローダー・ラテンアメリカ株投資	シュローダー	17.0	9.6	-15.6	74	-1	-9
JPMアセアン成長株オープン	JPモルガン	8.0	8.8	-14.8	107	-2	-10
ドイチェ・ロシア東欧株式ファンド	ドイチェ	13.3	8.8	-10.9	56	0	-4
DWSロシア・欧州新興国株投資	ドイチェ	13.5	8.7	-11.0	64	-1	-7
ダイワ・ライジング・アセアン株式ファンド	大和	8.3	8.1	-16.6	221	-4	-30
DWSロシア株式ファンド	ドイチェ	12.9	7.3	-3.2	47	-0	-23
GSグロース・マーケット・ファンド株式B	G S	12.1	7.1	-12.8	49	-1	-13
(オーロラ)タイ投資F	野村	4.7	6.7	-2.8	51	-0	-2

<リターン(1ヵ月) 上位15ファンド一覧>

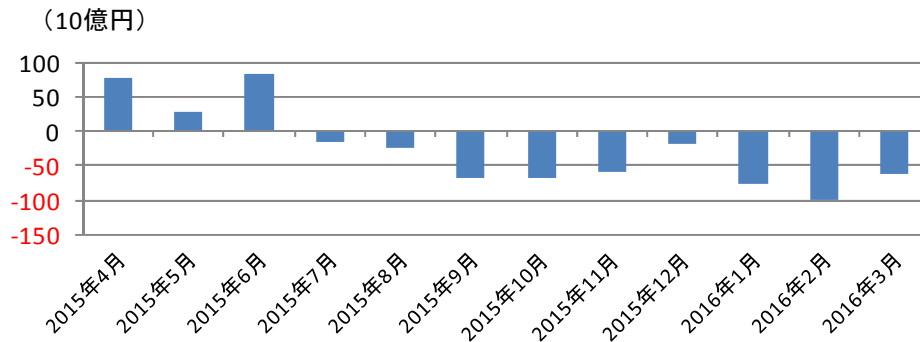
※6ヵ月前の純資産残高50億円以上から抽出

ファンド名	運用会社	リターン (%)			純資産残高 (億円)	資金流出入 (億円)	
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月
BNPパリバ・ブラジル・ファンド(株式型)	BNPパリバ	32.5	18.2	-22.3	93	-0	-5
HSBCブラジルオープン	HSBC	32.4	17.9	-22.9	327	-2	-18
ダイワ・ブラジル株式オープン	大和	29.3	14.3	-22.2	88	-1	-8
ブラジル高配当株オープン(毎月決算型)	三井住友トラスト	26.5	21.4	-16.4	129	1	21
HSBC新BRICsファンド	HSBC	20.0	6.0	-16.3	60	-0	-3
HSBC BRICsオープン	HSBC	19.9	5.9	-15.5	88	-1	-5
JPM-BRICs5・ファンド	JPモルガン	17.2	1.4	-18.6	252	-1	-12
シュローダー・ラテンアメリカ株投資	シュローダー	17.0	9.6	-15.6	74	-1	-9
野村アフリカ株投資	野村	16.4	-8.5	-26.4	42	-1	-6
イーストスプリング・インド・インフラ株式ファンド	イーストスプリ	16.1	-7.4	-19.4	286	-3	-26
トルコ株式オープン	損保J日本興亜	15.7	11.8	-13.3	55	-0	-2
HSBCインド・インフラ株式オープン	HSBC	15.6	-11.8	-28.7	49	-1	-4
HSBCロシアオープン	HSBC	15.2	5.4	-5.3	70	-0	-4
DWS世界新興国株式ファンド	ドイチェ	14.1	0.5	-14.7	53	-0	-4
HSBCインド株式ファンド(3ヶ月決算型)	HSBC	14.0	-14.1	-26.5	42	-0	-2

💡 9カ月連続の資金流出超。

- 前月に比べ資金流出額は減少しているが、500億を超える流出超となっている。
- 年初から続いていたリスク回避の動きが和らぎ、悪化していた6カ月リターンが持ち直しを見せた。
- ブラジルリアル建て、豪ドル建てファンドが1カ月リターンの上位を占めた。

<資金流入金額推移>



※資金流入は残高の制約をしていません。従って、リターンの表には掲載されないファンドもあります。

<資金流出(1ヵ月) 上位15ファンド一覧>

ファンド名	運用会社	資金流入 (億円)			純資産残高 (億円)	リターン (%)	
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月
三井住友・公益インフラ 優先証券ファンド201603	三井住友	71	71	71	71	-	-
バインブリッジ金融公益ハイブリッド証券F2016-03ヘッジあり	バインブリッジ	55	55	55	55	-	-
ニッポン企業外債ファンド(為替ヘッジあり)	大和	38	38	38	38	-	-
三菱UFJグローバル・ボンド・オープン(毎月決算型)	三菱UFJ国際	32	-86	-33	2,134	5.6	4.2
ダイワ日本企業外債F S(為替ヘッジあり)2016-03	大和	32	32	32	32	-	-
日系企業海外債券オープン(為替ヘッジあり)	三井住友	32	142	142	145	1.3	-
ダイワ日本企業外債F S(部分為替ヘッジあり)2016-03	大和	29	29	29	29	-	-
三井住友・豪ドル債ファンド	三井住友	28	94	111	1,284	5.6	3.8
国際金融機関債F(為替ヘッジあり)プラス2016-03	三菱UFJ国際	28	28	28	27	-	-
外貨建てニッポン社債F(為替ヘッジあり)2016-03	大和	26	26	26	26	-	-
日本企業外貨建て債券F2016-03(為替ヘッジあり)	野村	24	24	24	24	-	-
米国国債ファンド 為替ヘッジなし(毎月決算型)	大和	23	31	33	33	-0.8	-4.3
豪ドル毎月分配型ファンド	三菱UFJ国際	22	0	-9	726	6.4	3.1
コーポレート・ハイブリッド証券F2016-02(為替ヘッジあり/限定追加型)	大和	20	40	40	41	2.4	-
コーポレート・ハイブリッド証券F2016-03(為替ヘッジあり)	大和	18	18	18	18	-	-

<リターン(6ヵ月) 上位15ファンド一覧>

※6ヵ月前の純資産残高50億円以上から抽出

ファンド名	運用会社	リターン (%)			純資産残高 (億円)	資金流入 (億円)	
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月
東京海上Rogge世界ハイブリッド証券F<ブラジル・リアル>(毎月分配型)	東京海上	13.5	15.9	-5.7	96	-3	-28
UBS世界公共インフラ 債券投資 ブラジルリアル(毎月分配型)	UBS	13.2	15.3	-6.9	205	-3	-22
新光・ハイブリッド証券ファンド(ブラジルリアル)	新光	11.4	14.2	-4.5	147	-2	-10
三菱UFJ米国バンクロンF<ブラジルリアル>(毎月分配型)	三菱UFJ国際	12.0	12.9	-5.7	65	-2	-8
DIAM高格付外債ファンド	DIAM	7.9	7.4	-8.1	157	-2	-23
UBS世界公共インフラ 債券投資 豪ドル(毎月分配型)	UBS	8.7	6.5	-6.8	349	-1	-21
ビクテ資源国ソブリン・ファンド(毎月分配型)	ビクテ	5.3	6.0	-8.1	653	-11	-100
東京海上Rogge世界ハイブリッド証券F<豪ドル>(毎月分配型)	東京海上	9.1	5.8	-5.0	48	-0	-8
野村豪ドル債オープン・プレミアム毎月分配型	野村	5.1	5.1	-3.9	758	-11	-82
野村豪ドル債オープン・プレミアム2回決算型	野村	5.1	5.0	-4.0	68	-0	-7
ハイインカム国際機関債ファンド(毎月分配型)	三井住友トラスト	6.6	4.3	-8.8	57	-2	-12
ニュージーランド公社債ファンド(毎月分配型)	日興	4.8	4.3	-8.6	139	-2	-19
三菱UFJオーストラリア債券ファンド(毎月分配型)	三菱UFJ国際	6.0	4.2	-5.5	152	-2	-10
三菱UFJグローバル・ボンド・オープン(毎月決算型)	三菱UFJ国際	5.6	4.2	-6.3	2,134	32	-86
三菱UFJ先進国高金利債券ファンド(毎月決算型)	三菱UFJ国際	5.6	4.2	-6.3	975	-10	-78

<リターン(1ヵ月) 上位15ファンド一覧>

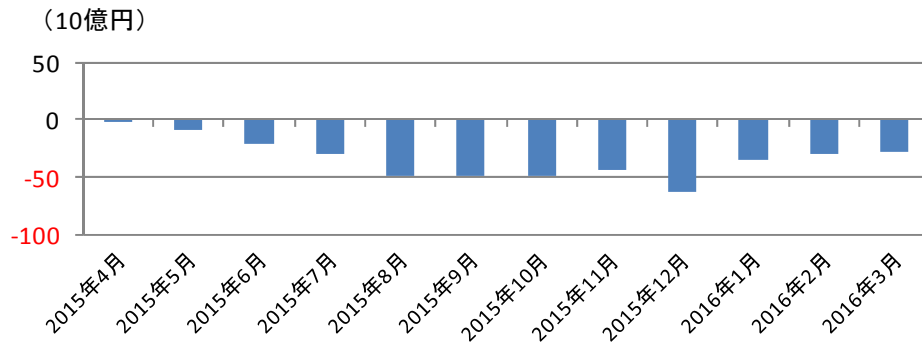
※6ヵ月前の純資産残高50億円以上から抽出

ファンド名	運用会社	リターン (%)			純資産残高 (億円)	資金流入 (億円)	
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月
東京海上Rogge世界ハイブリッド証券F<ブラジル・リアル>(毎月分配型)	東京海上	13.5	15.9	-5.7	96	-3	-28
UBS世界公共インフラ 債券投資 ブラジルリアル(毎月分配型)	UBS	13.2	15.3	-6.9	205	-3	-22
三菱UFJ米国バンクロンF<ブラジルリアル>(毎月分配型)	三菱UFJ国際	12.0	12.9	-5.7	65	-2	-8
新光・ハイブリッド証券ファンド(ブラジルリアル)	新光	11.4	14.2	-4.5	147	-2	-10
東京海上Rogge世界ハイブリッド証券F<豪ドル>(毎月分配型)	東京海上	9.1	5.8	-5.0	48	-0	-8
UBS世界公共インフラ 債券投資 豪ドル(毎月分配型)	UBS	8.7	6.5	-6.8	349	-1	-21
グローバルCoCo債ファンド(新興国高金利通貨)	日興	8.7	1.8	-9.2	36	-1	-14
DIAM高格付外債ファンド	DIAM	7.9	7.4	-8.1	157	-2	-23
野村グローバルボンド投資 F	野村	7.8	-2.0	-13.7	128	-1	-32
高金利国際機関債ファンド(毎月決算型)	明治安田	7.0	0.8	-11.1	48	-1	-6
三菱/AMPオーストラリア・ハイインカム債券F(毎月決算型)	三菱UFJ国際	6.8	3.1	-5.6	65	-1	-6
短期豪ドル債オープン(毎月分配型)	大和住銀	6.7	3.3	-5.1	3,953	-33	-221
ハイインカム国際機関債ファンド(毎月分配型)	三井住友トラスト	6.6	4.3	-8.8	57	-2	-12
PIMCOインカム戦略F<世界通貨分散コース>(毎月分配型)	三菱UFJ国際	6.5	0.3	-5.6	116	-7	-22
ダイワ豪ドル建て高利回り証券F(予想分配金提示型)	大和	6.4	2.8	-6.5	138	-3	-20

💡 ブラジル・リアルが政権交代の期待から大幅反発。

- 3月も資金流出が継続。引き続き流入が目立つのはインド債ファンド。
- 過去6カ月のリターン上位は、ブラジル・リアル関連ファンド。下位はメキシコ・ペソ、インド・ルピー。
- 過去1カ月のリターンもブラジル債券が上昇トップ。足元の相場好転の持続性に注目が集まる。

<資金流入金額推移>



※資金流入は残高の制約をしていません。従って、リターン表には掲載されないファンドもあります。

<資金流出入(1ヵ月) 上位15ファンド一覧>

ファンド名	運用会社	資金流入 (億円)			純資産 残高 (億円)	リターン (%)	
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月
ニッセイ 短期インド債券ファンド(毎月決算型)	ニッセイ	41	223	466	617	4.0	-4.1
アジア社債ファンドB(為替ヘッジなし)	日興	33	31	105	277	0.1	-2.6
野村インド債券ファンド(毎月分配型)	野村	32	173	467	712	5.0	-3.9
国際インド債券オープン(毎月決算型)	三菱UFJ国際	4	27	62	63	5.8	-3.2
アジア社債ファンドA(為替ヘッジあり)	日興	4	1	-6	23	1.3	3.3
eMAXIS新興国債券インデックス	三菱UFJ国際	3	3	11	58	7.8	3.4
UBSブラジル・リアル債券投信(毎月分配型)	UBS	2	20	13	164	15.9	19.4
野村エマージング債券投信(金)年2回決算型	T&Dアセット	2	3	3	6	3.8	11.9
イーストスプリング・インド公益インフラ債券F(毎月決算型)	イーストスプリ	2	42	267	247	4.9	-4.6
ニッセイ・インド債券オープン(毎月決算型)	ニッセイ	2	22	22	21	4.5	-2.9
エマージング・ソブリン・オープン(1年決算型)	三菱UFJ国際	1	4	10	81	2.2	-0.7
UBSブラジル・リアル債券投信(年2回決算型)	UBS	1	15	24	78	15.9	19.3
ES・アジア・オセアニア公益インフラ債券F(年2回決算)	イーストスプリ	1	1	8	8	2.9	0.5
HSBCインド債券オープン(1年決算)	HSBC	1	9	37	35	5.4	-3.0
DWS通貨選択型エマージング・ソブリン・ボンドF ブラジル・リアル(毎月分配型)	ドイツ	1	-2	-3	24	12.0	15.4

<リターン(6ヵ月) 上位15ファンド一覧>

※6ヵ月前の純資産残高50億円以上から抽出

ファンド名	運用会社	リターン (%)			純資産 残高 (億円)	資金流出入 (億円)	
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月
DWSブラジル・リアル債券ファンド(毎月分配型)	ドイツ	14.5	21.6	-5.8	135	-2	-3
HSBCブラジル債券オープン(毎月決算)	HSBC	16.7	20.7	-5.4	339	-5	-14
三菱UFJ新興国債券ファンド<ブラジルリアル>(毎月分配型)	三菱UFJ国際	14.2	19.6	-4.7	878	-12	-103
UBSブラジル・リアル債券投信(毎月分配型)	UBS	15.9	19.4	-5.0	164	2	20
UBSブラジル・リアル債券投信(年2回決算型)	UBS	15.9	19.3	-5.4	78	1	15
DIAM新興国ソブリンオープン<ブラジルリアル>	DIAM	13.7	19.2	-5.2	289	-5	-62
SMBC・日興ニューワールド債券ファンド(ブラジルリアル)	三井住友	12.8	18.7	-2.5	611	-19	-108
(通貨選択EBF)ブラジルリアルコース(毎月分配型)	大和住銀	13.5	18.7	-3.7	679	-9	-72
ブラデスコブラジル債券ファンド(分配重視型)	三菱UFJ国際	15.5	18.6	-6.8	93	-1	-11
イーストスプリング・インドネシア債券オープン(毎月決算)	イーストスプリ	2.7	18.1	-5.4	416	1	-20
日興ビコム・ハイインカム・ソブリンF毎月(ブラジルリアル)	日興	14.0	17.9	-8.3	115	-1	-15
HSBCインドネシア債券オープン(毎月決算型)	HSBC	3.6	17.8	-5.6	639	-4	-70
野村新エマージング債券投信(ブラジルリアル)毎月分配型	野村	13.8	17.7	-6.5	170	-2	-12
野村エマージング債券投信(ブラジルリアル)毎月分配型	T&Dアセット	13.2	17.6	-5.9	306	-2	-15
ブラジル・ボンド・オープン(毎月決算型)	大和	13.3	17.6	-4.2	1,531	-45	-294

<リターン(1ヵ月) 上位15ファンド一覧>

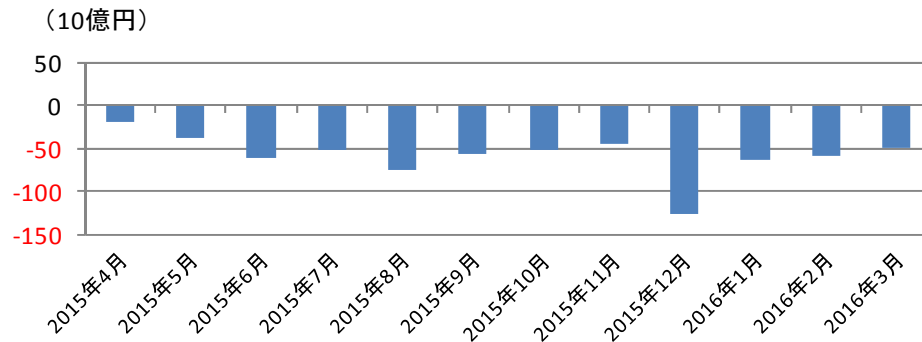
※6ヵ月前の純資産残高50億円以上から抽出

ファンド名	運用会社	リターン (%)			純資産 残高 (億円)	資金流出入 (億円)	
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月
HSBCブラジル債券オープン(毎月決算)	HSBC	16.7	20.7	-5.4	339	-5	-14
UBSブラジル・リアル債券投信(毎月分配型)	UBS	15.9	19.4	-5.0	164	2	20
UBSブラジル・リアル債券投信(年2回決算型)	UBS	15.9	19.3	-5.4	78	1	15
ブラデスコブラジル債券ファンド(分配重視型)	三菱UFJ国際	15.5	18.6	-6.8	93	-1	-11
DWSブラジル・リアル債券ファンド(毎月分配型)	ドイツ	14.5	21.6	-5.8	135	-2	-3
三菱UFJ新興国債券ファンド<ブラジルリアル>(毎月分配型)	三菱UFJ国際	14.2	19.6	-4.7	878	-12	-103
日興ビコム・ハイインカム・ソブリンF毎月(ブラジルリアル)	日興	14.0	17.9	-8.3	115	-1	-15
DWSロシアン・グローバル債券投信(年2回決算型)	ドイツ	13.8	0.4	-4.5	65	0	1
野村新エマージング債券投信(ブラジルリアル)毎月分配型	野村	13.8	17.7	-6.5	170	-2	-12
DWSロシアン・グローバル債券投信(毎月分配型)	ドイツ	13.8	0.2	-4.7	76	-2	-12
DIAM新興国ソブリンオープン<ブラジルリアル>	DIAM	13.7	19.2	-5.2	289	-5	-62
(通貨選択EBF)ブラジルリアルコース(毎月分配型)	大和住銀	13.5	18.7	-3.7	679	-9	-72
ブラジル・ボンド・オープン(毎月決算型)	大和	13.3	17.6	-4.2	1,531	-45	-294
新興国公社債オープン ブラジル・リアル(毎月決算型)	三菱UFJ国際	13.3	16.7	-5.9	62	-1	-10
リソナブラジル・ソブリン・ファンド(毎月決算型)	大和	13.3	17.4	-3.9	116	-3	-20

💡 米国利上げペース引下げ観測の影響は不透明。

- 3月も資金流出継続、エネルギー関連企業への不安から警戒モードが継続。
- 過去6か月、過去1か月ともブラジル・リアル連動ファンドのリターンが大幅上昇。

<資金流入金額推移>



※資金流入は残高の制約をしていません。従って、リターンを表には掲載されないファンドもあります。

<資金流出入(1ヵ月) 上位15ファンド一覧>

ファンド名	運用会社	資金流入 (億円)			純資産残高 (億円)	リターン (%)	
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月
フィデリティ・グローバル・ハイ・イールドF(毎月決算型)	フィデリティ	34	268	789	1,362	4.4	-3.5
野村米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルリアル)毎月分配型	野村	13	-44	-222	825	14.4	11.8
野村米国ハイ・イールド債券投信(円)毎月分配型	野村	7	11	-8	160	4.3	-1.5
みずほUSハイイールドオープン B	みずほ	5	55	22	821	2.6	-5.3
ピムコハイ・インカム毎月分配型ファンド(為替ヘッジ付き)	三菱UFJ国際	3	2	0	37	1.7	2.2
リソナアジア・ハイ・イールド債券F(高金利通貨)	損保J日本興亜	3	-6	-26	90	8.9	8.1
野村米国ハイ・イールド債券投信(米ドル)毎月分配型	野村	3	-15	-33	136	4.5	-6.9
フィデリティ・USハイ・イールドF(資産成長型)	フィデリティ	3	10	27	170	3.4	-5.9
アムンディ・欧州ハイ・イールド債券F(米ドル)	アムンディ	1	44	47	243	2.0	-3.9
GSアジア・ハイ・イールド債券ファンド(アジア通貨)	G S	1	-20	35	142	6.4	6.0
野村米国ハイ・イールド債券投信(円)年2回決算型	野村	1	4	-3	16	4.3	-1.4
野村米国ハイ・イールド債券投信(通貨セレクト)毎月分配型	野村	1	-6	-15	77	9.5	-1.9
野村PIMCO米国ハイ・イールド債券投信(円)毎月	野村	1	2	-3	36	3.0	1.7
野村米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルリアル)年2回決算型	野村	1	9	6	28	14.4	11.7
新光グローバル・ハイ・イールド債券ファンド(豪ドル)	新光	1	-3	-2	29	10.7	1.7

<リターン(6ヵ月) 上位15ファンド一覧>

※6ヵ月前の純資産残高50億円以上から抽出

ファンド名	運用会社	リターン (%)			純資産残高 (億円)	資金流入 (億円)	
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月
三菱UFJ新興国高利回り社債F<ブラジルリアル>(毎月分配型)	三菱UFJ国際	15.0	19.6	-5.8	444	-4	-41
リソナアジア・ハイ・イールド債券F(ブラジルリアル)	損保J日本興亜	11.8	18.3	0.6	83	-2	-9
ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券F(ブラジルリアル)(毎月分配型)	大和	13.5	18.2	-3.5	116	-1	-8
DWS欧州ハイ・イールド債券F(ブラジルリアル)(毎月分配型)	ドイツェ	13.1	16.8	-5.1	854	-6	19
アムンディ・欧州ハイ・イールド債券F(ブラジルリアル)	アムンディ	14.0	16.4	-6.5	686	-14	-102
野村PIMCO米国ハイ・イールド債券投信(BRリアル)毎月	野村	12.9	14.8	-7.3	84	-1	-10
PIMCO米国ハイ・イールド債券通貨選択型F(ブラジル・リアル)	三井住友トラスト	13.0	14.7	-7.7	726	-109	-275
エマーゼン・ハイ・イールド・ボンド・ファンド(ブラジルリアル)	日興	12.6	14.3	-7.9	325	-5	-57
三井住友・米国ハイ・イールド債券・ブラジルリアルファンド	三井住友	12.2	13.9	-7.8	168	-5	-63
米国ハイ・イールド債券ファンド ブラジルリアル	みずほ	13.6	13.3	-8.0	201	-0	-13
野村新米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルリアル)毎月分配型	野村	13.1	11.8	-10.9	299	-3	-36
野村米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルリアル)毎月分配型	野村	14.4	11.8	-11.5	825	13	-44
ダイワ米国高金利社債F ブラジル・リアル(毎月分配型)	大和	14.1	11.1	-12.0	220	-2	-14
アムンディ・リソナ米国ハイ・イールド債券F(ブラジルリアル)	アムンディ	14.7	10.8	-12.1	241	-5	-39
新光グローバル・ハイ・イールド債券ファンド(ブラジルリアル)	新光	14.8	10.1	-11.7	238	-4	-10

<リターン(1ヵ月) 上位15ファンド一覧>

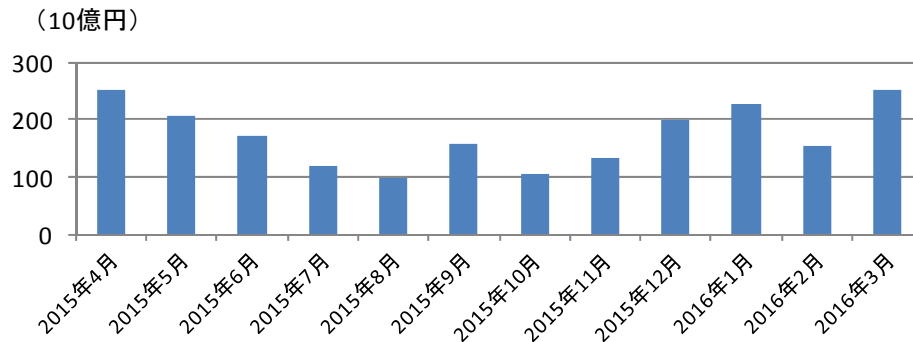
※6ヵ月前の純資産残高50億円以上から抽出

ファンド名	運用会社	リターン (%)			純資産残高 (億円)	資金流入 (億円)	
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月
三菱UFJ新興国高利回り社債F<ブラジルリアル>(毎月分配型)	三菱UFJ国際	15.0	19.6	-5.8	444	-4	-41
新光グローバル・ハイ・イールド債券ファンド(ブラジルリアル)	新光	14.8	10.1	-11.7	238	-4	-10
アムンディ・リソナ米国ハイ・イールド債券F(ブラジルリアル)	アムンディ	14.7	10.8	-12.1	241	-5	-39
野村米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルリアル)毎月分配型	野村	14.4	11.8	-11.5	825	13	-44
米国ハイ・イールド債券オープン ブラジル・リアル(毎月分配型)	三菱UFJ国際	14.2	8.5	-13.3	56	-1	-11
ダイワ米国高金利社債F ブラジル・リアル(毎月分配型)	大和	14.1	11.1	-12.0	220	-2	-14
アムンディ・欧州ハイ・イールド債券F(ブラジルリアル)	アムンディ	14.0	16.4	-6.5	686	-14	-102
米国ハイ・イールド債券ファンド ブラジルリアル	みずほ	13.6	13.3	-8.0	201	-0	-13
ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券F(ブラジルリアル)(毎月分配型)	大和	13.5	18.2	-3.5	116	-1	-8
DWS欧州ハイ・イールド債券F(ブラジルリアル)(毎月分配型)	ドイツェ	13.1	16.8	-5.1	854	-6	19
野村新米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルリアル)毎月分配型	野村	13.1	11.8	-10.9	299	-3	-36
PIMCO米国ハイ・イールド債券通貨選択型F(ブラジル・リアル)	三井住友トラスト	13.0	14.7	-7.7	726	-109	-275
野村PIMCO米国ハイ・イールド債券投信(BRリアル)毎月	野村	12.9	14.8	-7.3	84	-1	-10
エマーゼン・ハイ・イールド・ボンド・ファンド(ブラジルリアル)	日興	12.6	14.3	-7.9	325	-5	-57
三井住友・米国ハイ・イールド債券・ブラジルリアルファンド	三井住友	12.2	13.9	-7.8	168	-5	-63

💡 資金流入超継続。

- 3月の国内REITは資金流出継続。国内株価上昇等からリターンはプラスとなった。
- 海外REITは資金流入が継続。FRBによる利上げ先送り観測等からリターンもプラスとなった。
- 直近1ヶ月のリターンは、ブラジル・リアル連動の海外REITが上位に。

<資金流入金額推移>



※資金流入は残高の制約をしていません。従って、リターンの表には掲載されないファンドもあります。

<資金流入(1ヵ月) 上位15ファンド一覧>

ファンド名	運用会社	資金流入 (億円)			純資産残高 (億円)	リターン (%)	
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月
フィデリティ・USリート・ファンドB	フィデリティ	754	3,119	4,559	11,981	8.2	8.4
新光US-REITオープン	新光	696	2,367	2,749	14,431	7.7	5.5
ラサール・グローバルREITファンド(毎月分配型)	日興	421	1,811	2,868	13,205	7.5	4.9
ワールド・リート・オープン(毎月決算型)	三菱UFJ国際	283	902	1,286	6,303	7.1	4.4
ダイワUS-REITオープン(毎月決算型)B	大和	241	1,041	1,600	6,690	7.3	5.8
GS米国REITファンドB(毎月分配型・為替ヘッジなし)	G S	207	922	1,800	2,726	8.0	4.9
東京海上J-REIT投信(豪ドル)毎月分配型	東京海上	144	297	405	631	6.4	20.6
ダイワ米国リート・ファンド(毎月分配型)	大和	113	725	1,191	7,534	7.4	6.1
東京海上J-REIT投信(円)毎月分配型	東京海上	71	126	146	253	0.5	15.9
オーストラリアREIT・リサーチ・オープン(毎月決算型)	三井住友トラスト	30	66	67	69	8.3	12.2
野村日本不動産投信(毎月分配型)	野村	25	-20	-171	957	1.3	14.7
ハイブリッジ米国優先REITファンド2016-03(為替ヘッジあり)	ハイブリッジ	23	23	23	23	-	-
東京海上J-REIT投信(円)年2回決算型	東京海上	21	30	42	111	0.6	16.2
三菱UFJ Jリートオープン(3ヵ月決算型)	三菱UFJ国際	21	367	483	1,955	0.8	13.9
東京海上J-REIT投信(ブラジルリアル)毎月分配型	東京海上	18	-13	-83	649	9.6	30.0

<リターン(6ヵ月) 上位15ファンド一覧>

※6ヵ月前の純資産残高50億円以上から抽出

ファンド名	運用会社	リターン (%)			純資産残高 (億円)	資金流入 (億円)	
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月
通貨選択型リート・ファンド(毎月分配型)ブラジルリアル	みずほ	9.4	31.6	-1.0	59	2	-4
東京海上J-REIT投信(ブラジルリアル)毎月分配型	東京海上	9.6	30.0	-3.2	649	18	-13
野村北米REIT投信(ブラジルリアルコース)毎月分配型	野村	17.3	23.9	-5.3	87	-1	-8
ドイチェ・グローバルREIT投信(ブラジルリアル)(毎月分配型)	ドイチェ	14.9	22.2	-4.9	239	0	-10
通貨選択型米国リート・αクワトロ(毎月分配)	大和	11.7	20.8	-	66	1	11
東京海上J-REIT投信(豪ドル)毎月分配型	東京海上	6.4	20.6	-1.8	631	144	297
野村ワールドリート通貨選択型ファンド(リアル)	野村	15.1	19.3	-11.1	47	0	-4
アジア好利回りリート・ファンド・トルコリラ	三井住友	7.3	18.6	-5.1	40	-3	-17
ニッセイ・オーストラリアリート・オープン(年2回決算型)	ニッセイ	8.5	17.7	-	72	2	4
ニッセイ・オーストラリアリート・オープン(毎月決算型)	ニッセイ	8.2	17.4	-	73	10	12
野村Jリートファンド	野村	1.3	17.0	7.4	88	4	1
J-REITオープン(資産成長型)	野村	1.3	16.9	7.3	96	-2	1
J-REITオープン(年4回決算型)	野村	1.3	16.8	7.2	197	-3	-8
J-REITオープン(毎月決算型)	野村	1.3	16.7	7.1	116	4	23
東京海上J-REIT投信(円)年2回決算型	東京海上	0.6	16.2	3.6	111	21	30

<リターン(1ヵ月) 上位15ファンド一覧>

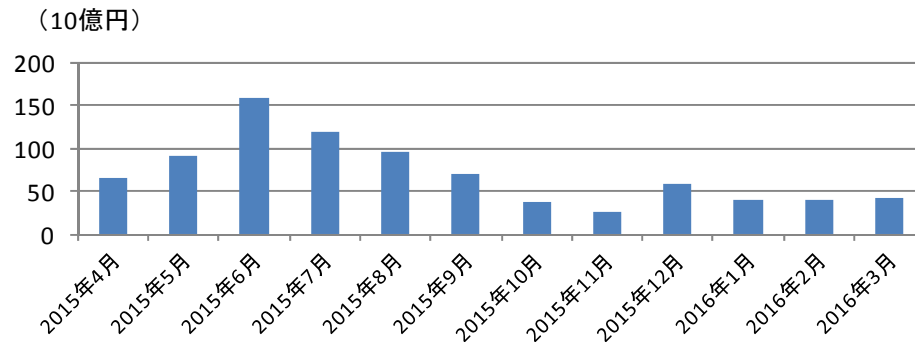
※6ヵ月前の純資産残高50億円以上から抽出

ファンド名	運用会社	リターン (%)			純資産残高 (億円)	資金流入 (億円)	
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月
野村北米REIT投信(ブラジルリアルコース)毎月分配型	野村	17.3	23.9	-5.3	87	-1	-8
野村ワールドリート通貨選択型ファンド(リアル)	野村	15.1	19.3	-11.1	47	0	-4
ドイチェ・グローバルREIT投信(ブラジルリアル)(毎月分配型)	ドイチェ	14.9	22.2	-4.9	239	0	-10
楽天USリート・トリプルエンジン(リアル)毎月分配型	楽天	12.5	11.6	-13.7	729	2	-28
通貨選択型米国リート・αクワトロ(毎月分配)	大和	11.7	20.8	-	66	1	11
野村グローバルREITプレミアム(通貨セレクト)毎月分配	野村	11.1	7.0	-10.6	349	-3	-34
グローバル・リート・トリプル・プレミアム・ファンド(毎月分配型)	SBI	10.8	15.0	-9.9	232	-4	-5
欧州不動産戦略ファンド(年1回決算型)	みずほ	10.6	-5.0	-7.5	59	-4	-26
欧州不動産戦略ファンド(3ヵ月決算型)	みずほ	10.6	-4.8	-7.2	184	-7	-25
NN欧州リート・ファンド(毎月決算/為替ヘッジなし)	NNインベスト	10.4	-5.7	-10.8	126	-6	-33
NN欧州リート・ファンド(資産形成/為替ヘッジなし)	NNインベスト	10.4	-5.9	-11.1	46	-2	-13
欧州REIT・リサーチ・オープン(毎月決算型)	三井住友トラスト	9.7	-5.4	-8.2	68	-2	-2
東京海上J-REIT投信(ブラジルリアル)毎月分配型	東京海上	9.6	30.0	-3.2	649	18	-13
三菱UFJ 欧家リートファンド(毎月決算型)	三菱UFJ国際	9.6	1.5	-5.9	48	-0	-3
インフラ関連好配当資産ファンド(毎月決算型)(豪ドル)	岡三	9.5	5.4	-13.3	91	-1	-9

💡 ラップ型投信を中心に安定的な資金流入が続く。

- 2014年以来、安定的に資金流入超が継続。直近では2ヵ月連続で資金流入の3位に位置している。
- 市場の値動きが大きくなる中で、資産配分を柔軟にコントロールするラップ型投信を中心に幅広いファンドに資金が入っている。
- リターンでは、リートや新興国など高リスク資産も組み入れているファンドが上位に位置した。

<資金流出入金額推移>



※資金流出入は残高の制約をしていますが、従って、リターンの表には掲載されないファンドもあります。

<資金流出入(1ヵ月) 上位15ファンド一覧>

ファンド名	運用会社	資金流出入 (億円)			純資産残高 (億円)	リターン (%)	
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月
東京海上・円資産バランスファンド(毎月決算型)	東京海上	135	478	710	1,162	0.4	4.6
リそなラップ型ファンド(安定型)	リそなAM	60	147	147	149	1.9	-
リそなラップ型ファンド(安定成長型)	リそなAM	44	91	91	93	3.1	-
新生・ワールドラップ・ファンド(安定コース)1603	新生	28	28	28	28	-	-
新生・ワールドラップ・ファンド(成長コース)1603	新生	25	25	25	25	-	-
三菱UFJバランス・イノベーション(債券重視型)	三菱UFJ国際	24	87	109	118	0.5	1.6
JP4資産バランスファンド(安定コース)	JP投信	23	44	44	45	2.2	-
のむラップ・ファンド(保守型)	野村	21	60	101	248	2.2	0.9
アセットアロケーション・ファンド(安定型)	三井住友	21	69	128	126	1.7	-1.5
三菱UFJバランス・イノベーション(株式抑制型)	三菱UFJ国際	20	107	309	529	0.4	1.7
トレンド・アロケーション・オープン	三菱UFJ国際	20	133	610	949	1.9	0.9
JPMベスト・インカム(毎月決算型)	JPモルガン	19	240	447	446	3.0	2.1
アセットアロケーション・ファンド(成長型)	三井住友	19	56	125	119	3.4	-2.9
ピクテ・マルチアセット・アロケーション・ファンド	ピクテ	19	56	68	116	1.5	0.8
JP4資産バランスファンド(安定成長コース)	JP投信	19	30	30	31	2.7	-

<リターン(6ヵ月) 上位15ファンド一覧>

※6ヵ月前の純資産残高50億円以上から抽出

ファンド名	運用会社	リターン (%)			純資産残高 (億円)	資金流出入 (億円)	
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月
ツインアクセル(ブラジル国債&オーストラリア小型株式)2021-01	大和	14.1	18.7	-3.5	178	-9	-65
ツインアクセル(ブラジル国債&世界小型株式)2021-01	大和	12.4	10.0	-8.6	54	-2	-8
スマート・ファイブ(毎月決算型)	日興	3.8	8.5	3.2	277	12	37
スマート・ファイブ(1年決算型)	日興	3.8	8.5	3.2	68	-1	-3
フィン・フレンド(毎月分配型)	日興	3.7	8.3	3.1	72	3	11
ニッセイオーストラリア利回り資産F(毎月決算型)	ニッセイ	8.0	7.8	-6.5	109	5	17
ダイワ新興国ハイインカム・プラス(積立型)	大和	5.8	6.3	2.2	74	-3	-17
日興ハイブリッド3分法ファンド毎月分配型(新興国通貨戦略)	日興	7.7	5.6	-14.6	74	-2	-12
日本3資産ファンド(成長コース)	みずほ	2.4	5.2	0.6	61	0	0
日興アッシュモア新興国財産3分法F毎月分配型(ブラジルリアル)	日興	12.9	4.7	-11.4	323	-4	-60
東京海上・円資産バランスファンド(毎月決算型)	東京海上	0.4	4.6	3.2	1,162	135	478
財産3分法ファンド(不動産・債券・株式)毎月分配型	日興	4.6	4.4	-4.1	3,622	5	29
しんきん3資産ファンド(毎月決算型)	しんきん	2.2	4.0	-1.4	521	4	18
MHAM6資産バランスファンド	みずほ	3.1	3.7	-1.3	78	-1	-5
野村世界6資産分散投信(安定コース)	野村	2.2	3.5	0.6	380	4	16

<リターン(1ヵ月) 上位15ファンド一覧>

※6ヵ月前の純資産残高50億円以上から抽出

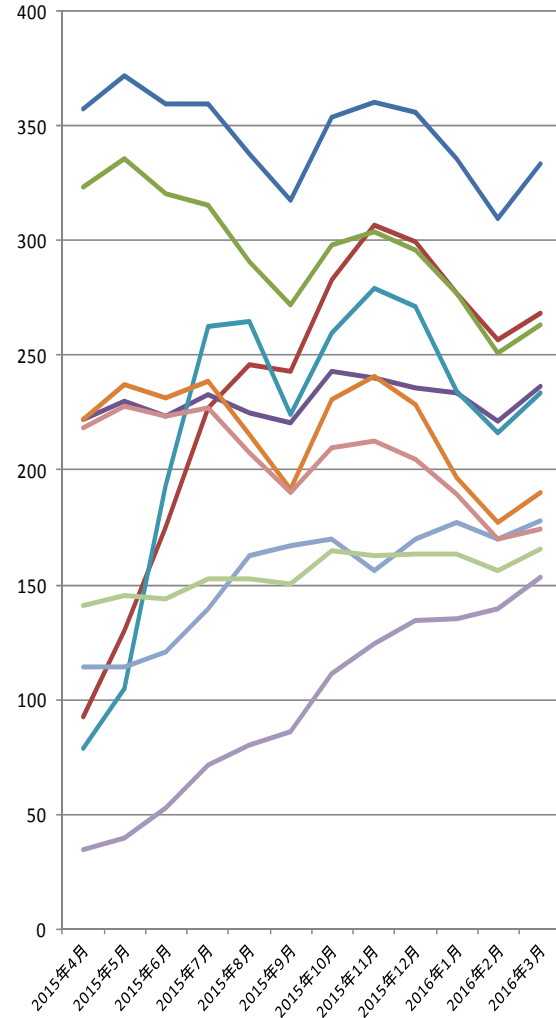
ファンド名	運用会社	リターン (%)			純資産残高 (億円)	資金流出入 (億円)	
		1ヵ月	6ヵ月	1年		1ヵ月	6ヵ月
ツインアクセル(ブラジル国債&オーストラリア小型株式)2021-01	大和	14.1	18.7	-3.5	178	-9	-65
インカムビルダー(年1回決算型)世界通貨分散	みずほ	13.9	-3.7	-16.4	36	-2	-15
インカムビルダー(毎月決算型)世界通貨分散	みずほ	13.8	-3.8	-16.5	147	-12	-57
日興アッシュモア新興国財産3分法F毎月分配型(ブラジルリアル)	日興	12.9	4.7	-11.4	323	-4	-60
ツインアクセル(ブラジル国債&世界小型株式)2021-01	大和	12.4	10.0	-8.6	54	-2	-8
エマージング・プラス(成長戦略)	日興	10.6	-3.4	-13.1	210	-3	-42
日興アッシュモア新興国財産3分法F毎月分配型(インドルピー)	日興	8.5	-6.7	-11.3	71	-1	-14
UBSニュー・メジャー・バランス・ファンド(毎月分配型)	UBS	8.3	1.2	-8.5	114	-0	-5
インカムビルダー(毎月決算型)為替ヘッジなし	みずほ	8.2	-7.8	-15.6	144	-7	-54
インカムビルダー(年1回決算型)為替ヘッジなし	みずほ	8.2	-7.8	-15.7	127	-4	-36
ニッセイオーストラリア利回り資産F(毎月決算型)	ニッセイ	8.0	7.8	-6.5	109	5	17
日興ハイブリッド3分法ファンド毎月分配型(新興国通貨戦略)	日興	7.7	5.6	-14.6	74	-2	-12
グローバル新成長国オープン	G S	7.0	2.6	-9.1	47	-0	-3
ライフハローニー(ダイワ世界資産分散ファンド)(成長型)	大和	6.2	3.2	-4.7	79	-0	-3
SBIグローバル・ラップファンド(積極型)	SBI	5.9	-0.1	-8.8	64	-1	-6

【ご参考】資産ごとの純資産残高上位ファンドの推移1

＜純資産残高上位10ファンド1＞

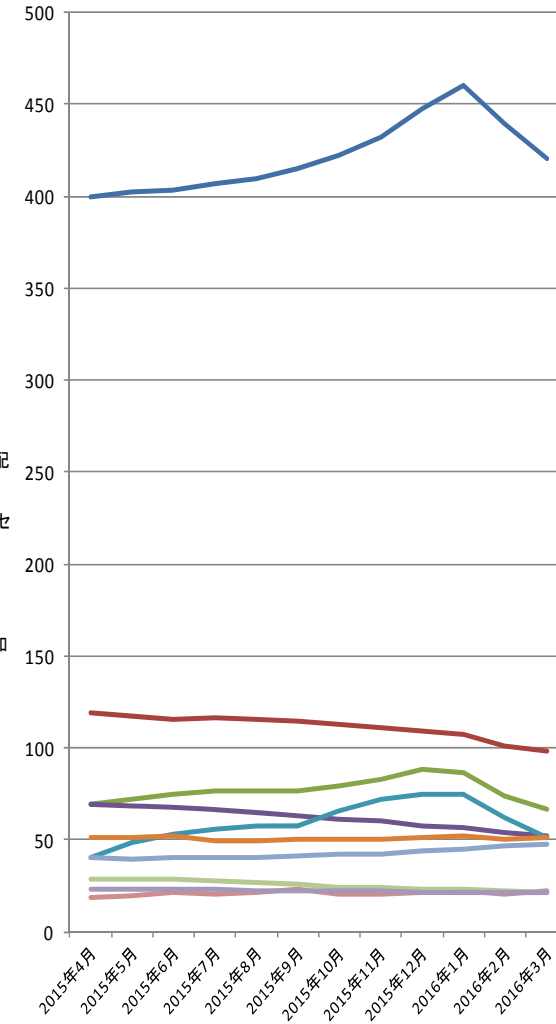
■国内株式

(10億円)



■国内債券

(10億円)

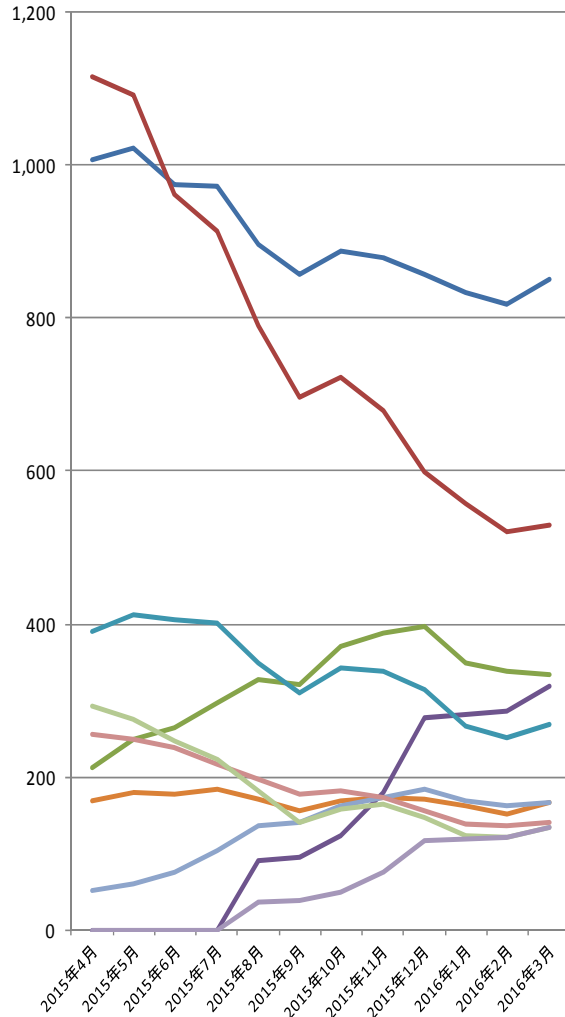


【ご参考】資産ごとの純資産残高上位ファンドの推移2

＜純資産残高上位10ファンド2＞

■先進国株式

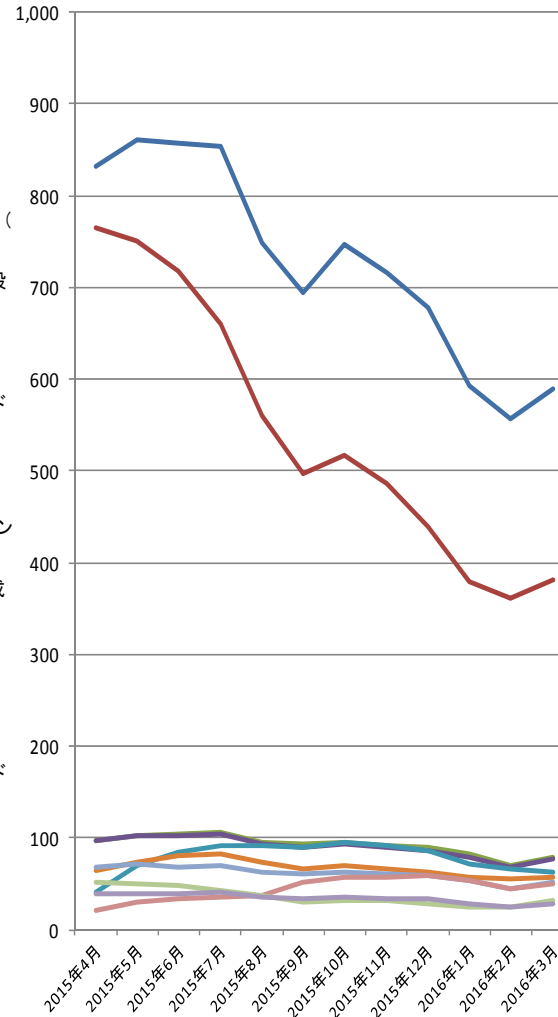
(10億円)



- ピクテ・グローバル・インカム株式 F (毎月分配型)
- 野村ダイイチエ高配当インフラ関連株投資(米ドル)毎月
- グローバル・ヘルスケア&バイオ F
- グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)
- 野村グローバル高配当株プレミアム(通貨セレクト)毎月分配
- ニッセイオーストラリア高配当株ファンド(毎月決算型)
- アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投資 D
- カナダ高配当株ツインα(毎月分配型)
- ダイワ米国株戦略α<ブラジル・リアル>(毎月分配型)
- グローバル・ロボティクス株式ファンド(年2回決算型)

■エマージング株式

(10億円)

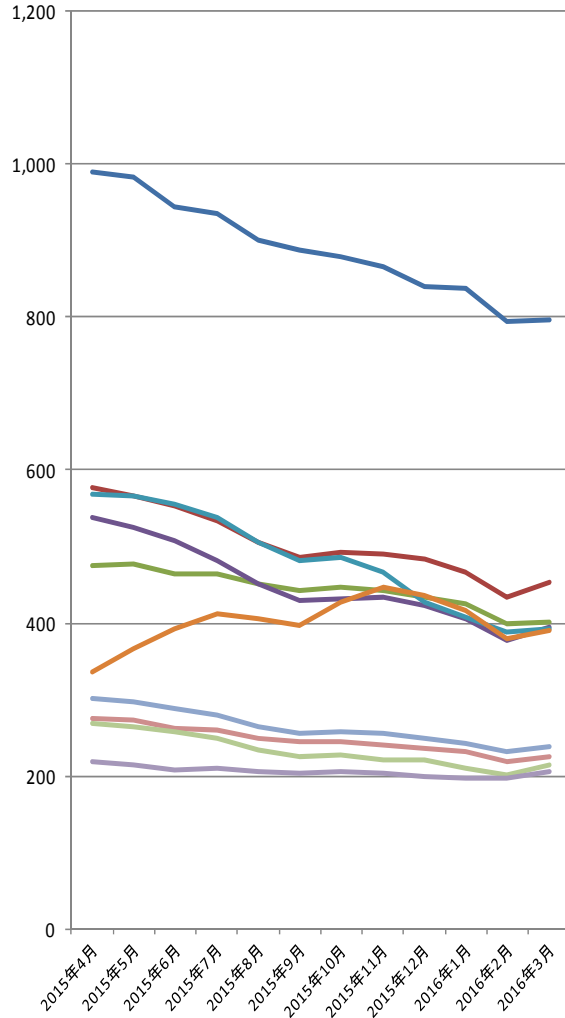


- アジア・オセアニア好配当成長株オープン(毎月分配型)
- ピクテ新興国インカム株式ファンド(毎月決算型)
- 野村インド株投資
- イーストスプリング・インド株式オープン
- アジア・ヘルスケア株式ファンド
- 三井住友・アジア・オセアニア好配当株式オープン
- HSBCインドオープン
- 高成長インド・中型株式ファンド
- HSBCブラジルオープン
- イーストスプリング・インド・インフラ株式ファンド

<純資産残高上位10ファンド3>

■先進国債券

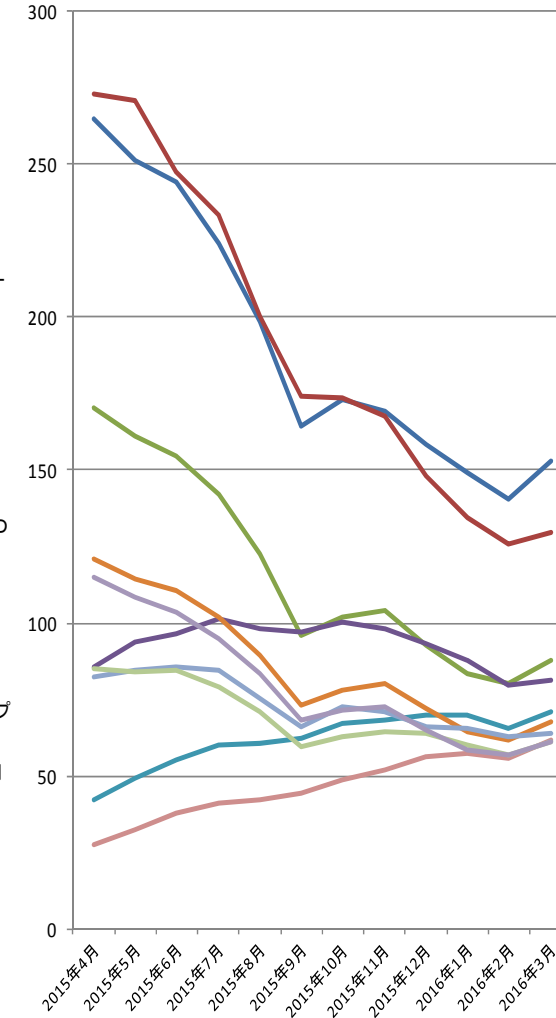
(10億円)



- グローバル・ソブリン・オープン(毎月決算型)
- ハイグレード・オセアニア・ボンド・オープン(毎月分配型)
- 高金利先進国債券オープン(毎月分配型)
- 短期豪ドル債オープン(毎月分配型)
- ダイワ高格付カナダドル債オープン(毎月分配型)
- 野村テンプレートン・トータル・リターンD
- D I A M高格付インカム・オープン(毎月決算コース)
- ダイワ・グローバル債券ファンド(毎月分配型)
- 三菱UFJグローバル・ボンド・オープン(毎月決算型)
- UBS世界公共インフラ債券投信円(毎月分配型)

■エマージング債券

(10億円)

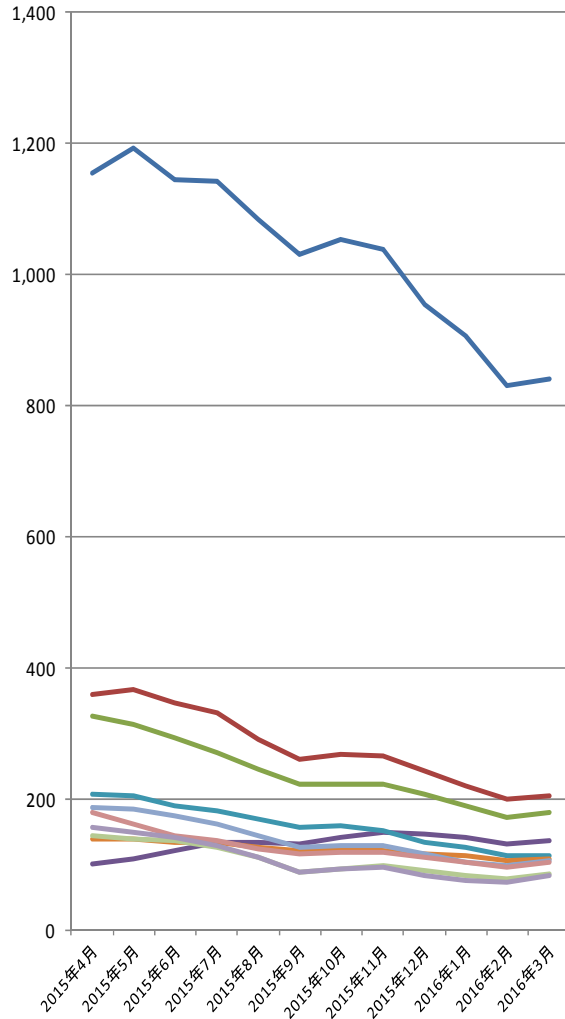


- ブラジル・ボンド・オープン(毎月決算型)
- 日興ピムコ・ハイインカム・ソブリンF毎月(トルコリラ)
- 三菱UFJ新興国債券ファンド<ブラジルリアル>(毎月分配型)
- インド債券ファンド(毎月分配型)
- 野村インド債券ファンド(毎月分配型)
- (通貨選択EBF)ブラジルリアルコース(毎月分配型)
- HSBCインドネシア債券オープン(毎月決算型)
- ニッセイ短期インド債券ファンド(毎月決算型)
- 新光ブラジル債券ファンド
- SMBC・日興ニューワールド債券ファンド(ブラジルリアル)

<純資産残高上位10ファンド4>

■ハイイールド債券

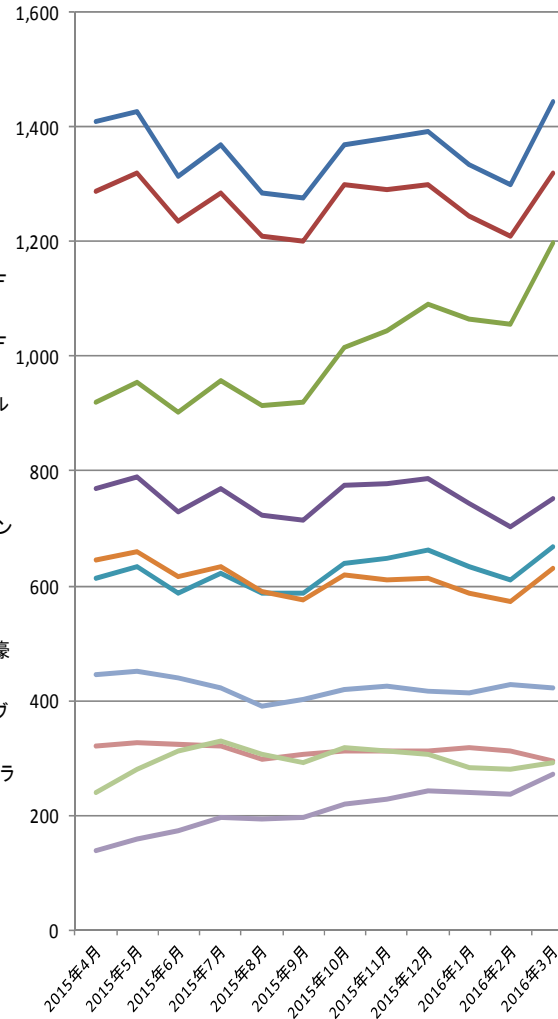
(10億円)



- フィデリティ・USハイイールドF
- アムンディ・欧州ハイイールド債券F (トルコリラ)
- アムンディ・欧州ハイイールド債券F (豪ドル)
- フィデリティ・グローバル・ハイイールドF (毎月決算型)
- GSハイイールド・ボンド・ファンド
- ピムコハイ・インカム毎月分配型ファンド
- 野村グローバル・ハイイールド債券投信(資源国通貨)毎月分配型
- 欧州ハイイールド・ボンド・ファンド(豪ドルコース)
- DWS欧州ハイイールド債券F (ブラジルレアル) (毎月分配型)
- 野村米国ハイイールド債券投信(ブラジルレアル)毎月分配型

■REIT

(10億円)

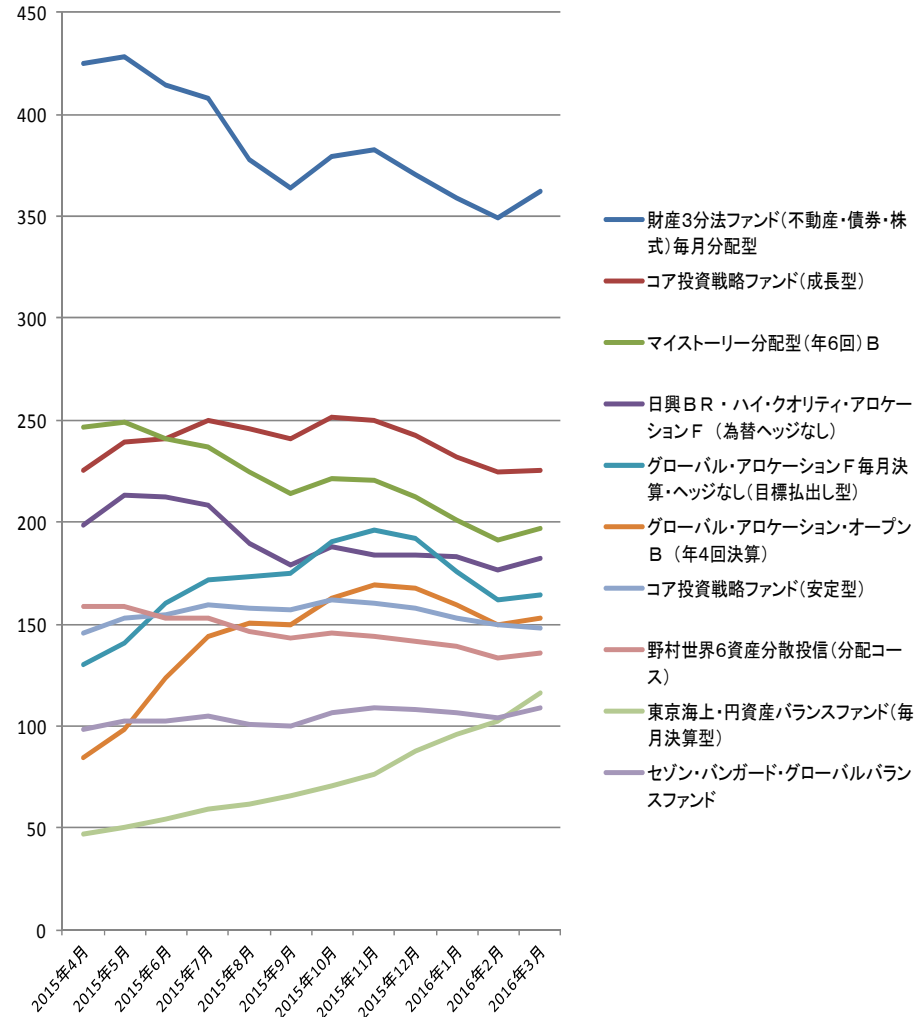


- 新光US-REITオープン
- ラサール・グローバルREITファンド(毎月分配型)
- フィデリティ・USリート・ファンドB
- ダイワ米国リート・ファンド(毎月分配型)
- ダイワUS-REIT・オープン(毎月決算型)B
- ワールド・リート・オープン(毎月決算型)
- J-REIT・リサーチ・オープン(毎月決算型)
- ニッセイJ-REITファンド(毎月決算型)
- アジア好利回りリート・ファンド
- GS米国REITファンドB (毎月分配型・為替ヘッジなし)

＜純資産残高上位10ファンド5＞

■ 複合資産

(10億円)



- **国内株式型**

国内株式を主たる投資対象とするファンド。

- **国内債券型**

国内債券を主たる投資対象とするファンド。

- **外国株式型**

外国株式のうち、先進国の株式を主たる投資対象とするファンド。先進国とはMSCI-KOKUSAI構成国とします。

- **エマージング株式型**

外国株式のうち、新興国の株式を主たる投資対象とするファンド。新興国とはMSCIワールドに含まれない国とします。

- **外国債券型**

外国債券のうち、先進国の債券を主たる投資対象とするファンド。先進国とはシティWGBI採用国とニュージーランドとします。

- **エマージング債券型**

外国債券のうち、新興国の債券を主たる投資対象とするファンド。新興国とはシティWGBIに含まれない国からニュージーランドを除いた国とします。

- **ハイイールド債券型**

外国債券のうち、ハイイールド債券を主な投資対象とするファンド。ハイイールド債券とはエマージング債券を含めて格付けBB以下の投資不適格債とします。

- **複合資産型**

株式および債券を主たる投資対象とするバランス型ファンド。

- **REIT(不動産投信型)**

REITを主たる投資対象とするファンド。国内REIT、外国REIT双方を含みます。

- **その他**

上記いずれの分類にも属さないファンド。CBファンドもこの分類に入ります。

2016年4月 今月のトピック

『マイナス金利下における 債券ファンドの投資余地を探る』

アナリスト 勝盛 政治

2016年4月12日作成

今回は、リスク水準が低く、安定的な収益を目指す債券ファンドの、マイナス金利下での投資余地について検討します。

『ポイント』

- 日銀のマイナス金利導入と量的緩和継続により、国債金利はマイナスとなって国内債券の収益性が低下、投資家はリスク資産への資金シフトを強く促されている。
- こうした政策による実質金利の低下は、リスク資産の投資魅力を高める。だが、低リスクで安定的な収益を求める運用ニーズは引き続き存在する。
- 公募ファンドの中では、外国債券ファンドを中心に、国内債券ファンドとリスク水準が変わらないファンドが相応に存在する。
- マイナス金利下で収益をあげるには、金利リスク以外のリスク（信用リスク等）を保有することが必要となるため、リスクの特性や種類を理解することが重要と思われる。

■マイナス金利の効果

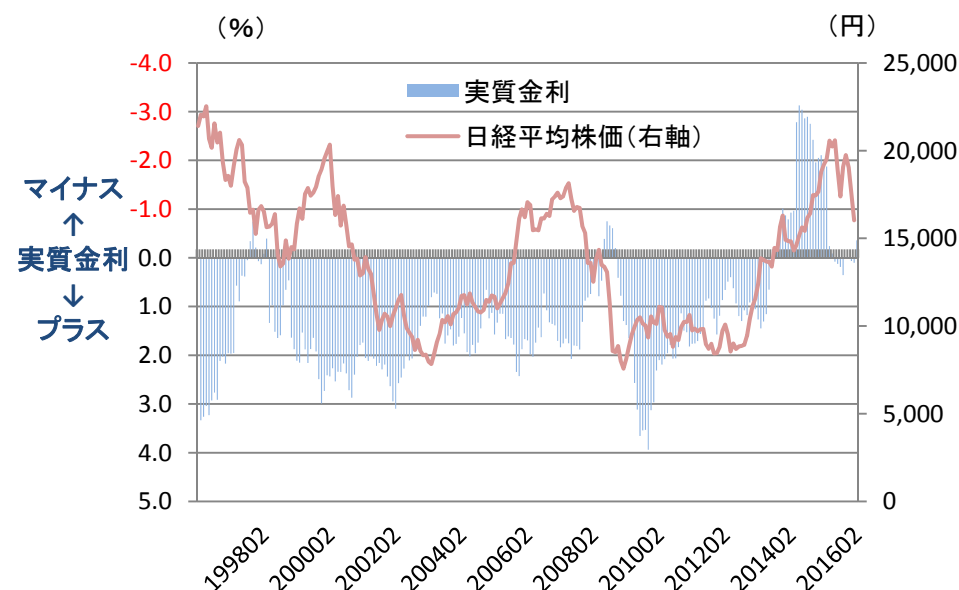
マイナス金利は投資環境にどのような影響を与えるのか。導入したばかりでもあり、否定的な意見も聞かれますが、一般的な考え方を整理しておきましょう。

マイナス金利の効果を考える上で大切なことは、実質金利の与える影響です。日銀の量的緩和を背景とした金利の低下は、マイナスでなくても、資産のリスク・リターンに影響を及ぼします。金利が低下すれば、リスクプレミアムの低下を通じて、株式やリートなどリスク資産の魅力が相対的に高まります。しかしデフレ環境下では、金利の低下幅よりも物価が下落するため、実質的な金利(金利水準－物価上昇率)は思うように低下しません。マイナス金利政策は、たとえ物価上昇率がマイナスとなっても、実質金利(金利水準－物価上昇率)を低く抑えるための政策と言えます。

一般的に実質金利が低い状態では、インフレ期待の醸成を伴って株式などリスク資産の価格を押し上げる効果があります。実質金利がマイナスということは、金利よりも物価の上昇率が高い状態であり、預金でお金を運用していても実質的には目減りすることから、インフレヘッジとなる資産への投資意欲がより高まるからです。

ただし、現実にリスク資産の価格がプラスになるかは、実質金利以外の要素によっても左右されます。右図は過去20年の国内実質金利(逆目盛)と日経平均株価のグラフです。実質金利がマイナスとなる局面は、これまでもありましたが、必ず株価上昇に繋がるわけではありません。

＜実質金利と日経平均株価の推移（過去20年間）＞

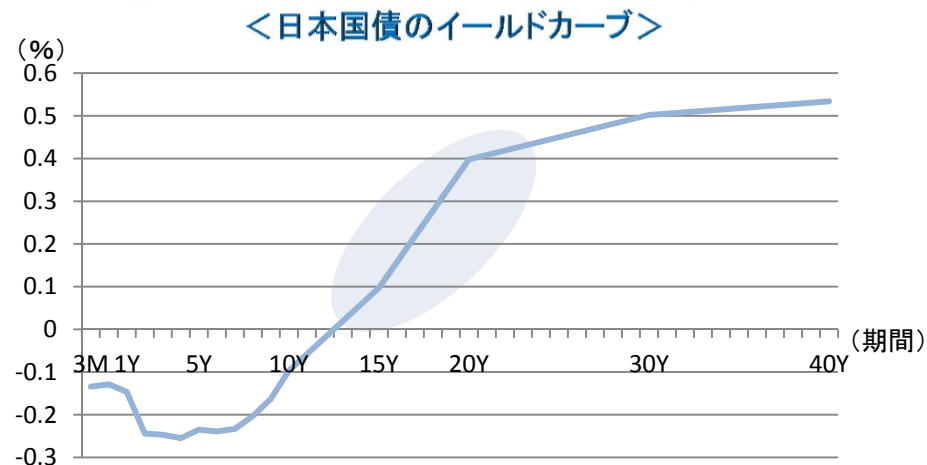


ブルムバーグ、総務省・消費者物価指数より三菱アセット・ブレインズ作成

■ マイナス金利導入後の国内債券ファンドの収益性

債券投資の収益性(最終利回り)を維持する手段としては、期間を長くする(デュレーションの長期化)、信用リスクをとる、などの手段が考えられますが、そうした手段でどの程度収益が獲得できるか確認してみましょう。

右図は2016/3末の日本国債のイールドカーブです。残存10年を超える超長期債では、マイナス金利導入後も金利水準がプラスを保っており、金利上昇時の影響は大きいものの、他の年限に比べ良好な利回りが期待できます。



ブルムバーグより三菱アセット・ブレインズ作成

下表は、利回りがプラスの20年債まで組み入れ、ラダー型で運用するファンドです。国債のみを投資対象とする「三菱UFJ日本国債ファンド(毎月決算型)」では最終利回りがほぼゼロとなっています。社債を半分程度組み入れ信用リスクを取っている「東京海上・円建て投資適格債券ファンド(毎月決算型)」でも、最終利回りは0.3%程度で、運用管理費用を下回った状態です。これを見る限り、デュレーションの長期化や信用リスクをとることで利回りを確保するのは、かなり厳しい環境にあることがわかります。

＜国内債券ファンドで20年債までのラダー運用をしているファンド＞

	運用管理費用 (%)	終利 (%)	デュレーション (年)	組入債券
東京海上・円建て投資適格債券ファンド (毎月決算型)	0.56	0.31	9.6	国債等約50%、社債約50%
三菱UFJ日本国債ファンド (毎月決算型)	0.46	0.06	9.8	国債等100%

出所：各運用会社月報より三菱アセット・ブレインズ作成

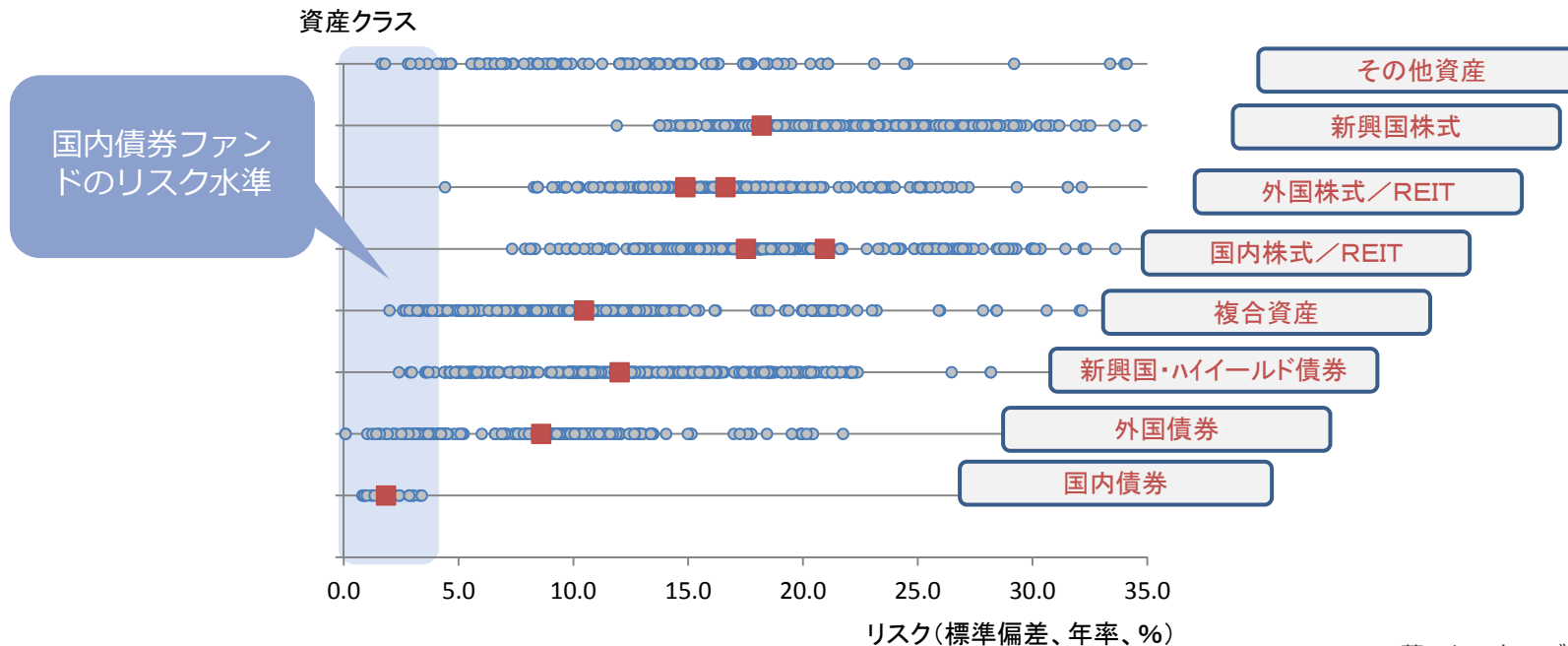
■国内債券ファンドの代替商品はあるか

国内債券ファンドの代替となるようなファンドは存在するのでしょうか。

下図は、縦軸に資産クラス(リスクの小さい資産が下、大きい資産が上(その他資産を除く))を並べ、横軸に各資産クラス内での個別ファンドのリスクの大きさをプロットしたものです。(赤い点は各資産クラスの平均的な水準、国内株式/REITおよび外国株式/REITは株式とREITそれぞれをプロット)。

これを見ると、同一資産クラスでも個別ファンドのリスク水準は幅広く分布しており、国内債券以外でも、国内債券ファンドと同じように5%以下のリスク(標準偏差)であるファンドが存在することが分かります。中でも外国債券は73ファンドが5%以下のリスクとなっており、国内債券ファンドの代替が期待できます。

<資産クラス毎のファンドのリスク水準の分布 (過去3年間の運用実績があるファンド)>

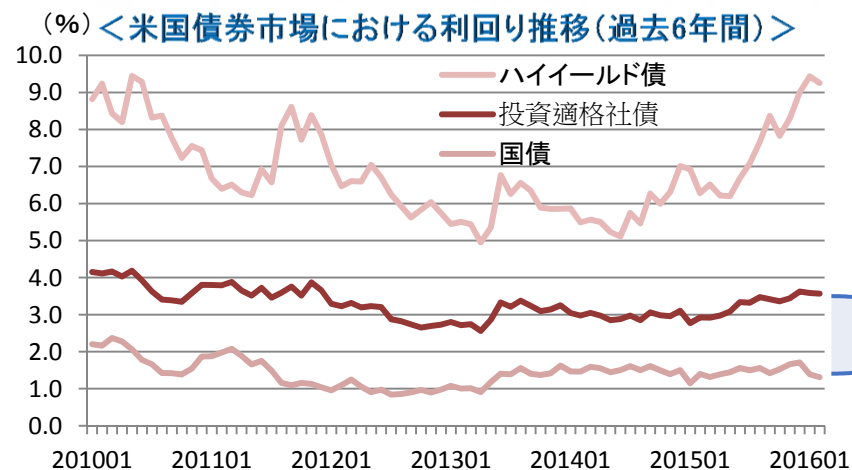


三菱アセット・ブレインズ作成

■ヘッジ付き外国債券は国内債券ファンドの代替となれる可能性

外国債券でリスク水準が5%以下であるファンドは73ファンドあります(運用実績3年以上)。その多くは先進国の国債中心に投資するファンドとなっています。一部には公益・公共債にテーマを絞ったファンドや、ハイブリッド証券へ投資するファンドも存在します。

国債に投資するファンドは、世界的な国債利回りの低下と、対米ドルで為替ヘッジコストが実質的に1%まで上昇していること等から、収益性がかなり低くなっています。また、公益・公共債のファンドは業種偏重のリスクが顕在化し、直近ではエネルギー関連の不調などでリターンが悪化しています。



ブルムバーグより三菱アセット・ブレインズ作成

ここでは、右図にあるような価格の安定性が高い投資適格社債に投資し、かつ為替リスクの無い(為替ヘッジあり)ファンドを取り上げます。73ファンドの内、こうしたファンドは少なく、「ステート・ストリートUSボンド・オープン(為替ヘッジあり)」だけです。

<米国社債に投資をするヘッジ付きのファンド(リスク水準5%以下のファンド)>

出所：運用会社月報より三菱アセット・ブレインズ作成

	運用管理費用 (%)	終利 (%)	デュレーション (年)	組入債券
ステート・ストリートUSボンド・オープン(為替ヘッジあり)	0.69	2.9	4.2	AA各以上11%、A格41%、BBB格47%

当ファンドはインデックスファンドで、600近い銘柄に分散投資を行っています。また投資適格社債を投資対象としながら、米ドルベースで3%近い最終利回りとなっている点は魅力的と言えます。ただし、対米ドルのヘッジコストが低いこと(現状は約1%)が前提条件で、ヘッジコストの上昇には注意が必要です。

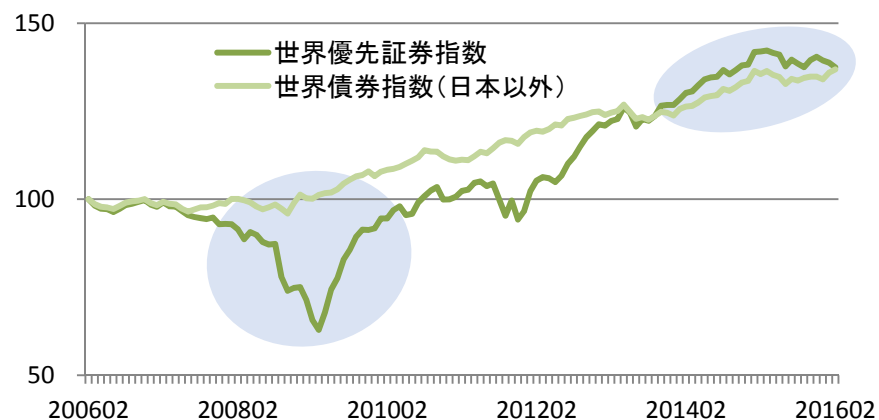
■優先証券は、潜在リスクが大きいものと想定しておく

外国債券ファンドで実績リスクの低いファンドには、優先証券に投資するファンドも含まれます。優先証券とは、普通社債と株式の中間的な特徴を持つ、期限付劣後債、永久劣後債、優先出資証券を指します。これらは、普通社債よりも法的な弁済順位が劣後していること、その結果として普通社債と比較し利回りが高いことに特徴があります。また、優先株は議決権が制限される一方で、配当に関する優先順位が高いものです。これらは比較的利回りが高いことから根強い人気があります。優先証券を組み入れたファンドも数多く設定されており、4%近い利回りを確保できます。先進国株式で唯一リスク水準が5%以下のファンド「優先株ETFファンド(毎月分配型・ヘッジあり)」も配当利回りは5%台です。マイナス金利下では、今後も高い人気が予想されます。

優先株や優先証券は、銀行などの自己資本政策の目的で活用されることが多く、金融機関の発行が多いのが特徴です。一方で、流動性が低いこと、また、金融システムリスクなどの影響を受けやすい資産でもあります。

従って、直近3年間でみたリスク水準ではリスク5%以下のファンドが数多く見られましたが、平常時の価格変動リスクを前提に考えるのではなく、下図のように金融危機時(2008年～2009年頃)の価格下落が大きくなる事を念頭に、過度な投資を控えることがリスク回避につながります。

(2006年2月
=100) <世界優先証券と世界債券(日本除き)の円ヘッジ指数の推移(過去10年間)>



出所：パークレイズより
三菱アセット・ブレインズ作成

- 本レポートに関する著作権、知的財産権等一切の権利は三菱アセット・ブレインズ株式会社(以下、MAB)に帰属し、許可なく複製、転載、引用することを禁じます。
- 本レポートは、MABが信頼できると判断した情報源から入手した本レポート作成基準日現在における情報をもとに作成しておりますが、当該情報の正確性を保証するものではありません。
- MABは、本レポートの利用に関連して発生した一切の損害について何らの責任も負いません。
- 本レポート中のグラフ・数値等は、あくまでも本レポート作成基準日までの過去の実績を示すものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。
- 本レポートは、情報提供を目的としたものであり、投資信託の勧誘のために作成されたものではありません。

【照会先】

三菱アセット・ブレインズ株式会社

アナリストグループ

勝盛・佐藤・竹内・大野

03-6721-1039

analyst@mab.co.jp

〒107-0062

東京都港区南青山1丁目1番1号 新青山ビル西館8階

TEL:03-6721-1010 FAX:03-6721-1020

URL: <http://www.mab.jp/>

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第1085号

加入協会名 一般社団法人 日本投資顧問業協会